CYBER Gadget
retro freak
取扱説明書 2016/10/21〈v2.3 日本語版〉
レトロフリーク
CY-RF-A / CY-RF-B / CY-RF-C / CY-RF-AMZA / CY-RF-AMZB / CY-RF-BBK / CY-RF-CBK

目次

使用上のご注意 [必ずお読みください]

■本製品は精密機器ですので、極端な温度条件下でのご使用や保管、強い衝撃や接続機器の乱暴な抜き差しなどは絶対に避けてください。

■直射日光のあたる場所、熱を発する物の近くや高温になる場所、湿気の多い場所などで、本製品のご使用や保管はしないでください。

■本製品の分解や改造をしないでください。

■本製品の内部に水や異物を入れないでください。

■USB端子やカートリッジコネクターなどの端子部を指や金属で触れないでください。

■ぬれた手で本製品やACアダプターに触れないでください。

■付属のACアダプター以外の電源を接続しないでください。

■本製品を使用しない時は、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■ACアダプターや各種ケーブル類を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。

■本製品の動作に関係のないUSB機器を本製品のUSB端子に接続しないでください。また、本製品のUSB端子で携帯電話やゲーム機などの充電は絶対にしないでください。誤動作や故障の原因となります。

■本製品に接続するカートリッジやUSB機器の端子に汚れやホコリが付着していると故障の原因となります。乾いた布や綿棒などできれいに拭いてから接続してください。

■ゲーム機を接続すると残像現象(画像の焼きつき)が起こる映像出力機器(プロジェクションテレビやプラズマテレビなど)には、本製品を接続しないでください。

■本製品の使用によるゲームカートリッジ、microSD、その他接続機器などの傷や破損、データなどの消失につきましては、一切保証いたしませんのでご了承ください。

■本製品に保存したセーブデータやインストールしたゲームのデータなどの破損や消失につきましては、いかなる場合も一切保証いたしませんのでご了承ください。

■カートリッジを接続・取り外しする際は、カートリッジやカートリッジアダプターに無理な力がかからないように十分に注意して、最後までしっかり差し込んでください。

■本製品の起動時や終了時、ゲームのプレイ中、microSDが必要な機能の使用中などは、絶対にmicroSDを取り出したり、ACアダプターを抜いたりしないでください。故障やデータ破損の原因となります。

■対応と表示した機種のゲーム・周辺機器であっても、その動作や映像・音楽の再現度を100%保証するものではありません。また、一部のゲーム・周辺機器が正常に動作しない場合があります。

■非正規品のゲームカートリッジには対応していません。故障やカートリッジコネクター破損の原因となるので接続しないでください。

■本製品の使用に関しては、(株)サイバーガジェットとの使用許諾に関する契約条項の制約を受けます。契約条項に同意できない場合は、本製品をお使いいただくことができません。

パッケージ内容

■CY-RF-A / CY-RF-B / CY-RF-C

・レトロフリーク本体×1
（カートリッジアダプターに接続されています）
・カートリッジアダプター×1
・レトロフリーク標準コントローラー×1
・HDMIケーブル×1
・ACアダプター×1
・製品保証規定×1
・コントローラーアダプター×1（CY-RF-Bのみ）
・コントローラーアダプター用
USBケーブル×1（CY-RF-Bのみ）
・ギアコンバーター×1（CY-RF-Cのみ）

■CY-RF-AMZA / CY-RF-AMZB

・レトロフリーク本体×1
（カートリッジアダプターに接続されています）
・カートリッジアダプター×1
・レトロフリーク標準コントローラー×2
・HDMIケーブル×1
・ACアダプター×1
・製品保証規定×1
・コントローラーアダプター×1（CY-RF-AMZBのみ）
・コントローラーアダプター用
USBケーブル×1（CY-RF-AMZBのみ）

■CY-RF-BBK / CY-RF-CBK

・レトロフリーク本体×1
（カートリッジアダプターに接続されています）
・カートリッジアダプター×1
・レトロフリーク標準コントローラー×1
・HDMIケーブル×1
・ACアダプター×1
・製品保証規定×1
・コントローラーアダプター×1
・コントローラーアダプター用USBケーブル×1
・ギアコンバーター×1（CY-RF-CBKのみ）

本製品のパッケージや同梱物は、ユーザーサポートの際に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

カートリッジアダプター

MDスロット
(MD／GEN)

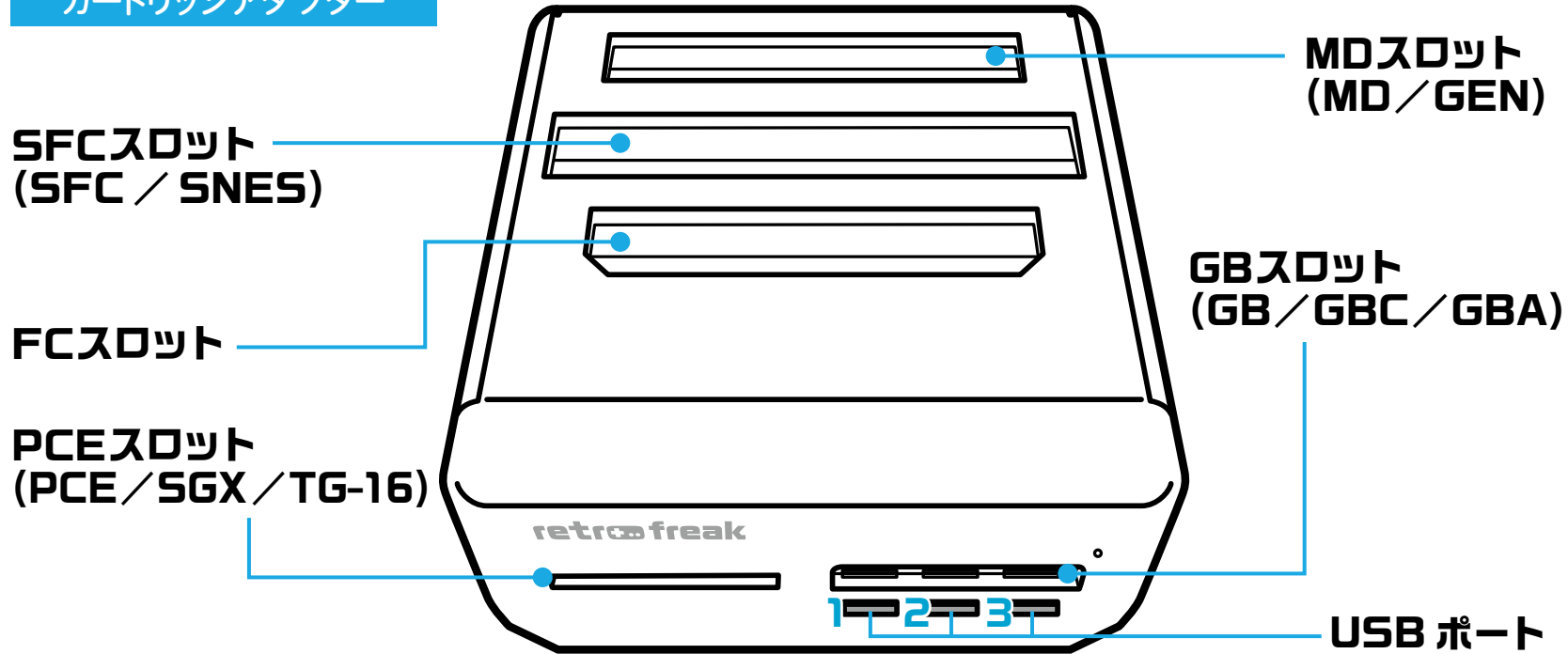
SFCスロット
(SFC／SNES)

FCスロット

GBスロット
(GB／GBC／GBA)

PCEスロット
(PCE／SGX／TG-16)

USB ポート

1 2 3

初期状態では、レトロフリーク本体はカートリッジアダプターの背面に接続されています。
カートリッジのゲームで遊ぶ場合は、カートリッジアダプターと本体を接続した状態のまま使用してください。
インストール済みのゲームで遊ぶ場合は、カートリッジアダプターから本体を取り外し、本体のみでも使用できます。

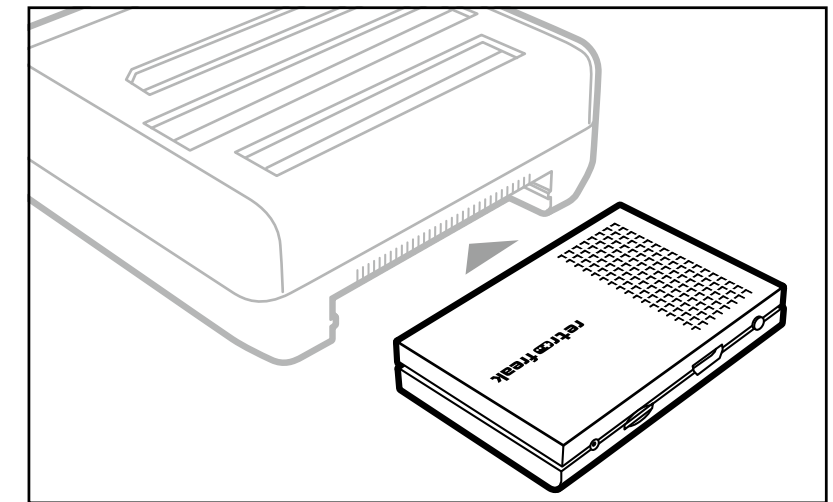
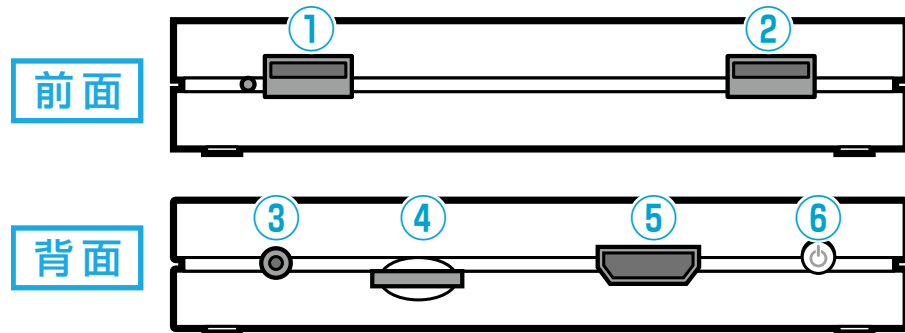
レトロフリーク本体

前面

1 2

背面

3 4 5 6

①USBポート1
②USBポート2
③ACアダプター端子
④microSDスロット
※microSDは別売です。
⑤HDMI出力端子
⑥電源ボタン

※初期状態ではカートリッジアダプターに接続されています。

レトロフリークを接続する

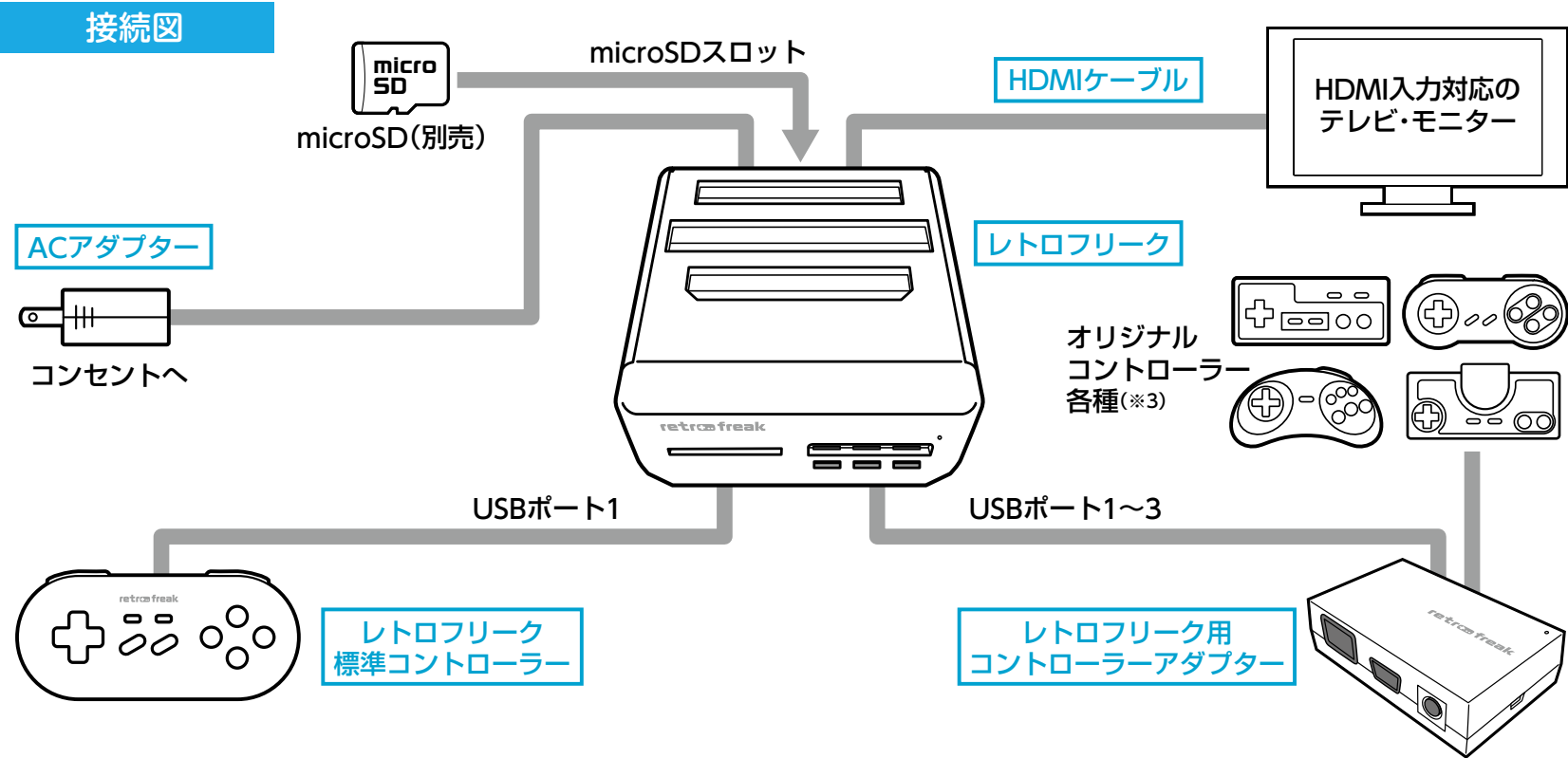
接続図

microSDスロット
micro SD
microSD(別売)
HDMIケーブル
HDMI入力対応の
テレビ・モニター
ACアダプター
コンセントへ
レトロフリーク
オリジナル
コントローラー
各種(※3)
USBポート1
USBポート1～3
レトロフリーク
標準コントローラー
レトロフリーク用
コントローラーアダプター

■本体のみで使用する

①本体背面のHDMI出力端子とHDMI入力対応のテレビを HDMIケーブルで接続します。

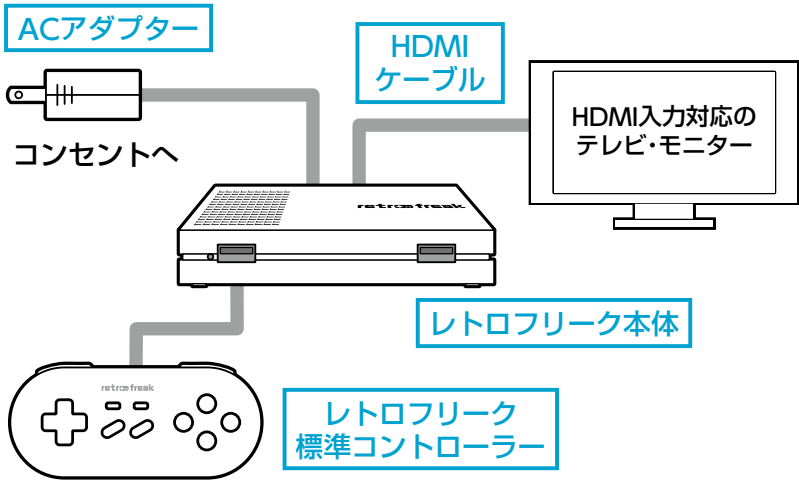
②本体前面のUSBポートにコントローラーを接続します。

③本体背面のACアダプター端子にACアダプタープラグを接続してから、コンセントにACアダプターを接続します。

■カートリッジアダプターを使用する

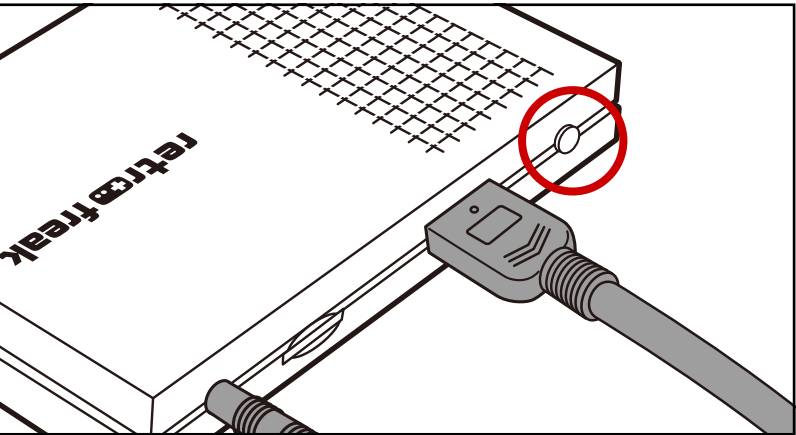
①レトロフリーク本体をカートリッジアダプターの背面に接続します。(初期状態では接続されています)

②本体背面のHDMI出力端子とHDMI入力対応のテレビを HDMIケーブルで接続します。

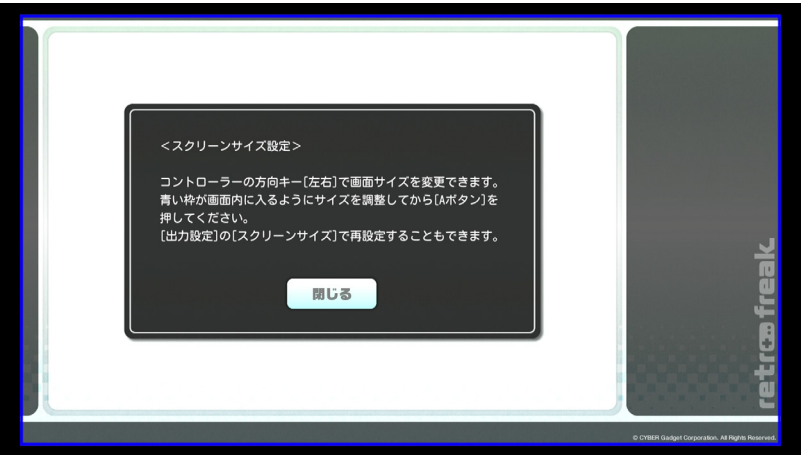
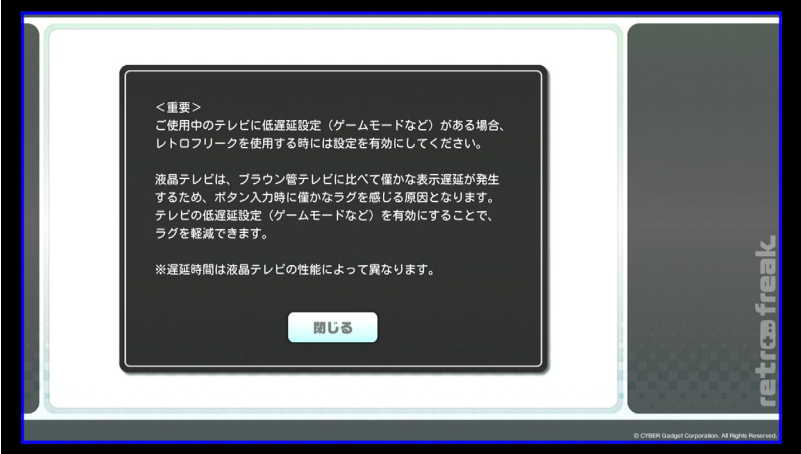
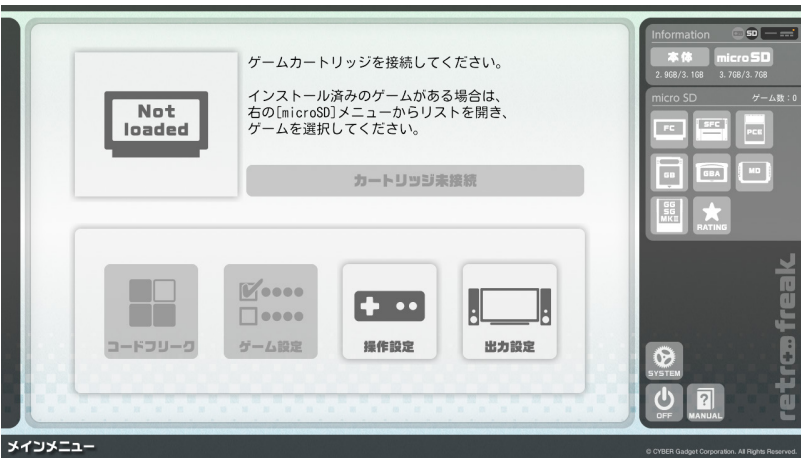
③カートリッジアダプター前面のUSBポートにコントローラーを接続します。

④本体背面のACアダプター端子にACアダプタープラグを接続してから、コンセントにACアダプターを接続します。

初めて起動する時(コントローラーの登録前)は、レトロフリーク標準コントローラーをUSBポート1に接続してください。コントローラーの登録後は、登録したコントローラーをお使いください。

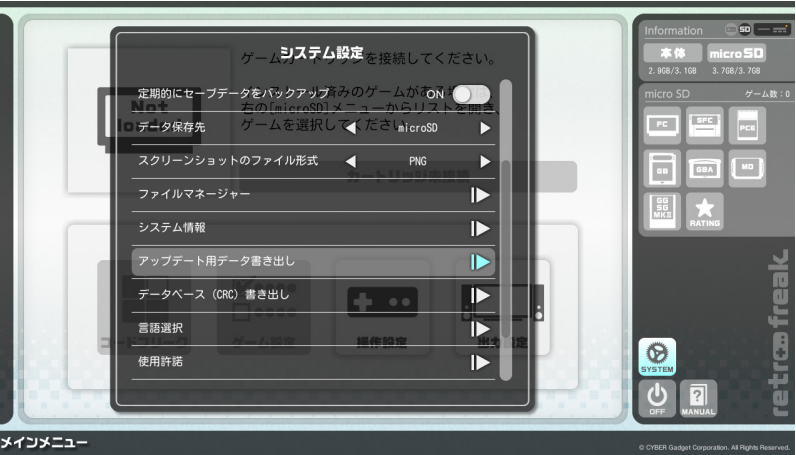
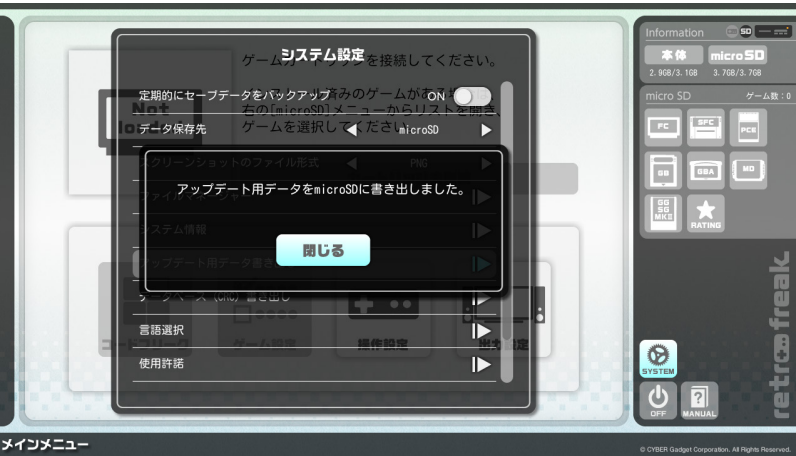
レトロフリークを起動する

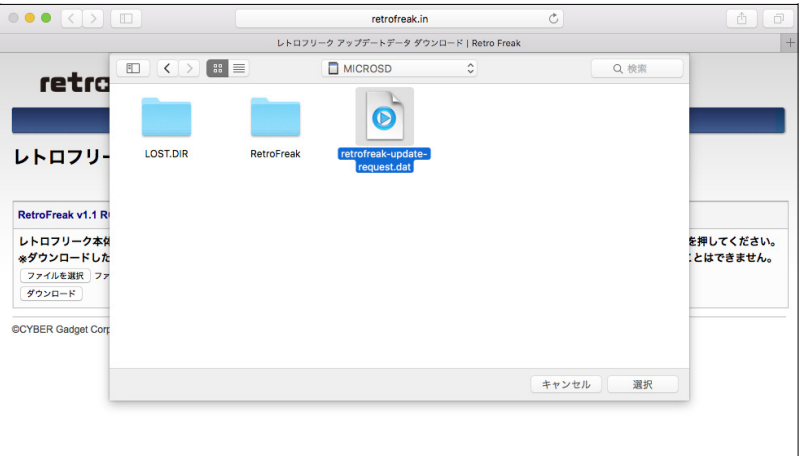
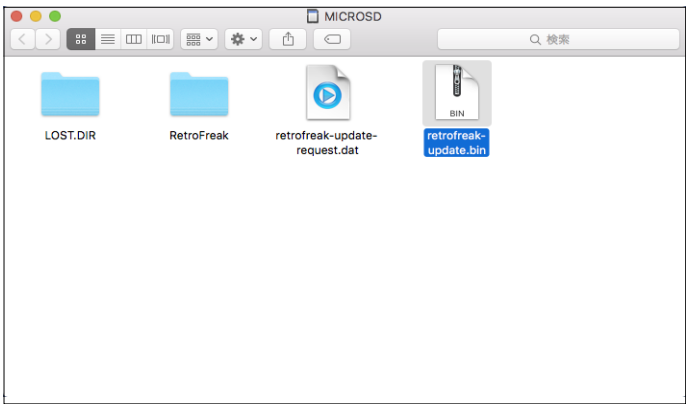
①前ページにしたがってレトロフリークを接続してから、本体背面の電源ボタンを1秒以上押します。

②USBポート1に接続したコントローラーを操作して使用言語を選択し、[Aボタン]を押します。
(以降の説明は全て、日本語選択時のものです)

③画面に表示される使用許諾をよく読み、「同意する」「同意しない」のいずれかを選択し、[Aボタン]を押します。
※同意できない場合は、本製品をお使いいただけません。

④青枠がテレビ画面内におさまるように方向キーの左右で画面サイズを調整してから[Aボタン]を押します。

⑤低遅延モードに関する説明をよく読み、必要に応じてテレビのモードを切り替えてから[Aボタン]を押します。

⑥起動が完了し、メインメニューが表示されます。

②～⑤は、初めて起動する時のみ表示されます。

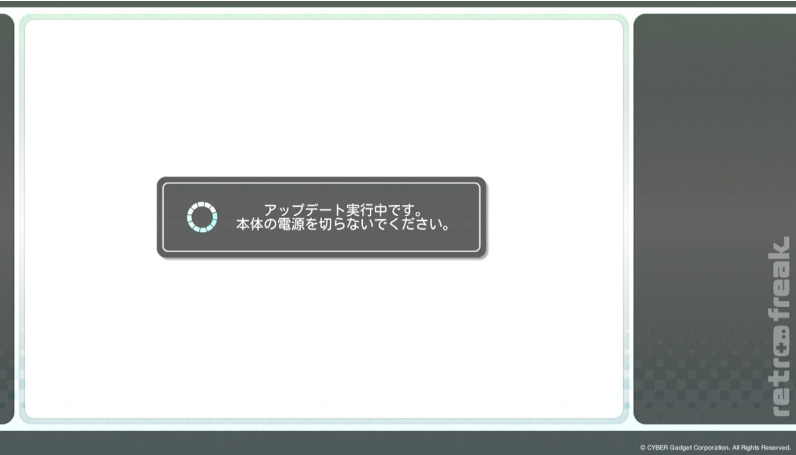
レトロフリークをアップデートする（通常アップデート）

①本体にmicroSDを接続し、[システム設定]から[アップデート用データ書き出し]を選択して[Aボタン]を押します。
※アップデートの度にデータ書き出しを行ってください。

②データの書き出しが完了したら、ウィンドウを閉じてから、microSDを本体から取り外してパソコンに接続します。

③パソコンのウェブブラウザで「レトロフリーク総合サポートページ」にアクセスし、「レトロフリーク アップデートデータ ダウンロード」のページを開きます。

④ダウンロードページの[ファイルを選択（参照）]ボタンをクリックし、②でmicroSDのルートに書き出された[retrofreak-update-request.dat]を選択します。

⑤[ダウンロード]ボタンをクリックすると、[retrofreak-update.bin]がダウンロードされます。これを、microSDのルート（retrofreak-update-request.datと同じ場所）にコピーします。

⑥[retrofreak-update.bin]が存在するmicroSDをレトロフリーク本体（電源がONの状態）に接続すると、アップデートの確認が表示されるので、[実行する]を選択します。

→⑦へ

レトロフリークをアップデートする（通常アップデート）

⑦アップデートは数十秒～数分かかります。
※アップデート実行中に本体の電源を切ったり、microSDを抜いたりしないでください。

⑧アップデートが完了すると、レトロフリーク本体が自動的に再起動されます。

⑨再起動後に使用許諾が表示され、［同意する］とアップデートが完了となります。

使用許諾

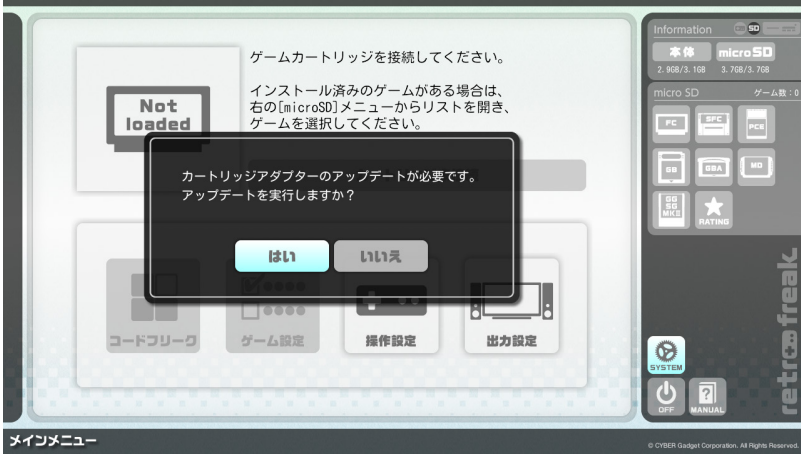
本製品をご使用になる前に、以下の【使用許諾に関する契約条項】（以下「本契約条項」といいます）を必ずお読みください。
お客様が本契約条項について［同意する］のボタンを押された時点で、株式会社サイバーガジェット（以下「当社」といいます）とお客様との間に、本契約条項にしたがってレトロフリーク（以下「本製品」といいます）の使用許諾契約が成立したものとします。
なお、お客様が本契約条項に同意できない場合は、［同意する］のボタンを押さずに、当社ユーザーサポートまでご連絡ください。この場合、本製品及びご購入時の領収書と引換に本製品の購入代金を返還させていただきます。ただし、この措置はご購入後（領収書の日付から）30日以内に限るものとし、期限後は返金に応じかねますので、ご了承ください。
その他、ご不明点がございましたら当社「レトロフリーク総合サポートページ」をご確認ください。

当社「レトロフリーク総合サポートページ」
http://www.cybergadget.co.jp/support/retrofreak/

【使用許諾に関する契約条項】
第１条（著作権）
本製品の著作権は、当社が保有しています。
本製品内で使用されるエミュレーターやAndroid、Linuxのオペレーティングシステムソフトウェアなどの著作権は、それぞれの著作者に帰属します。
本製品でプレイするゲームの著作権は、各ゲームの制作者に帰属しています。

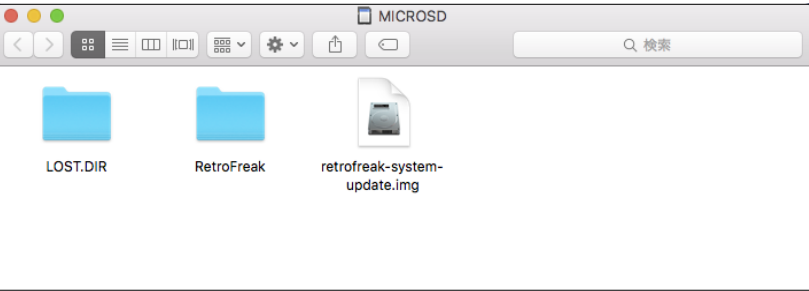
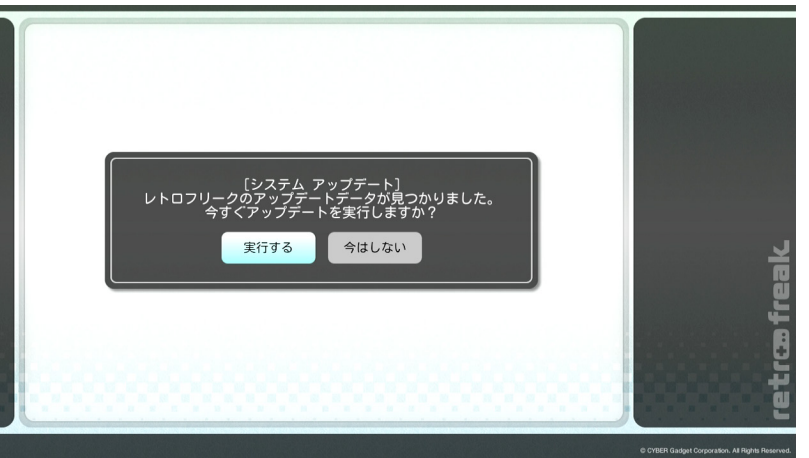
第２条（本製品に関する禁止事項）
お客様は、本製品について、次の行為をしないものとします。
・本製品の全部又は一部を複製すること
・本製品をリバースエンジニアリングや逆アセンブル等すること
・本製品を改造し、変更し、その他改変すること
・本製品の全部又は一部を他の製品に組み込むこと

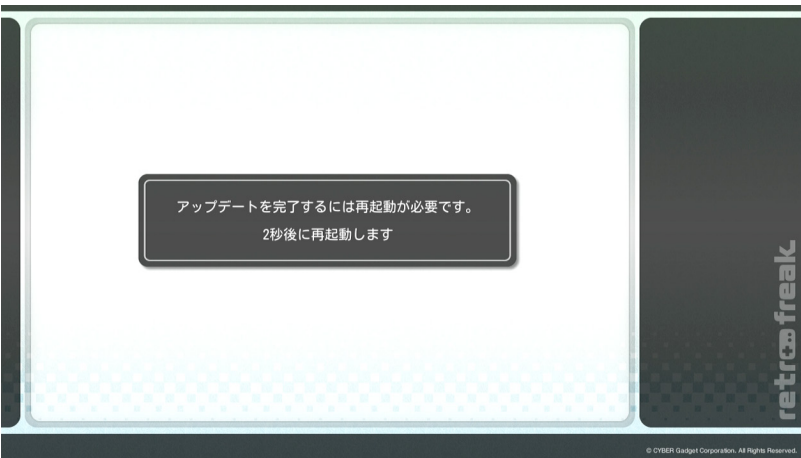
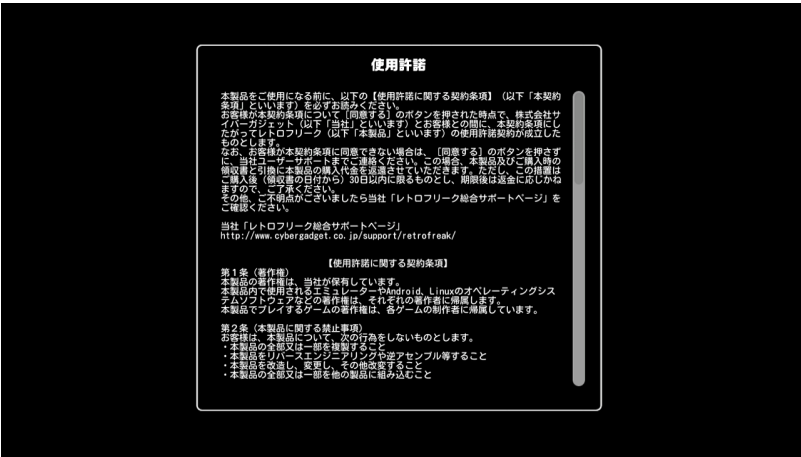
■レトロフリーク総合サポートページ
http://www.cybergadget.co.jp/support/retrofreak/

【周辺機器のアップデート】
アップデートデータにカートリッジアダプターやコントローラーアダプターのアップデートが含まれる場合は、各機器を本体に接続した時にアップデートの確認が表示されます（本体のアップデート時に周辺機器が接続されている場合は、左記⑨の後に続けて表示されます）。確認画面が表示される場合は、必ずアップデートを実行してください。

レトロフリークをアップデートする（システムソフトウェアのアップデートを含む場合）

①レトロフリーク総合サポートページからアップデートファイル(zip形式)をダウンロードして解凍します。

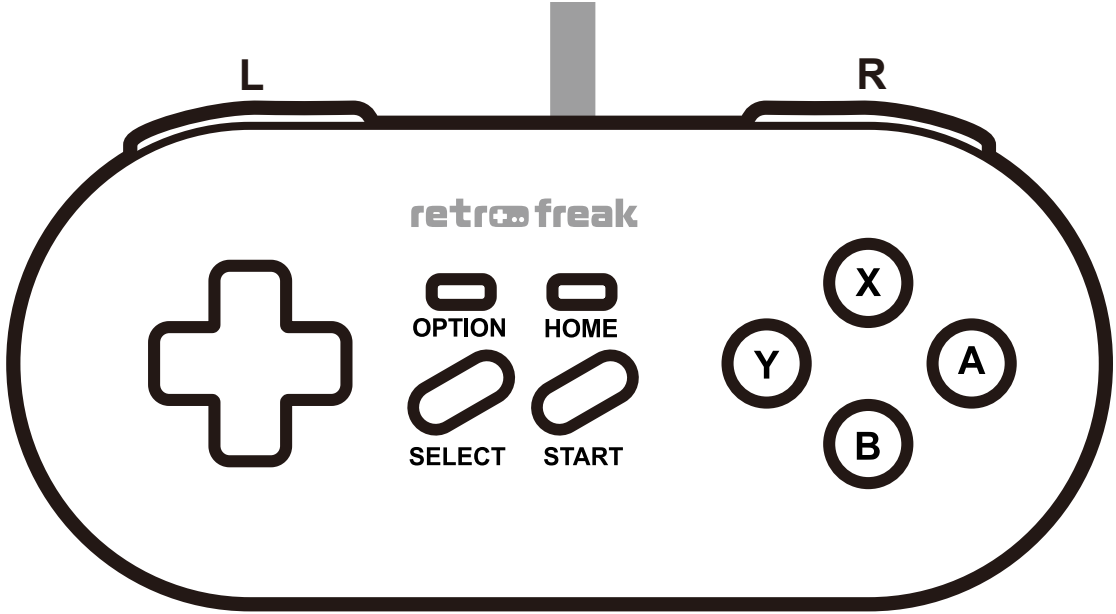
■レトロフリーク総合サポートページ
http://www.cybergadget.co.jp/support/retrofreak/

②解凍したファイル[retrofreak-system-update.img]をmicroSDのルートにコピーします。

③[retrofreak-system-update.img]が存在するmicroSDをレトロフリーク本体(電源がONの状態)に接続すると、アップデートの確認が表示されるので、[実行する]を選択します。

④アップデートは数十秒～数分かかります。
※アップデート実行中に本体の電源を切ったり、microSDを抜いたりしないでください。

⑤アップデートが完了すると、レトロフリーク本体が自動的に再起動されます。

⑥再起動後に使用許諾が表示され、[同意する]とアップデートが完了となります。

【周辺機器のアップデート】
アップデートデータにカートリッジアダプターやコントローラーアダプターのアップデートが含まれる場合は、各機器を本体に接続した時にアップデートの確認が表示されます(本体のアップデート時に周辺機器が接続されている場合は、上記⑥の後に続けて表示されます)。確認画面が表示される場合は、必ずアップデートを実行してください。

基本操作［標準コントローラー］

●レトロフリーク標準コントローラー

※初期設定の状態では、USBポート1にレトロフリーク標準コントローラーを接続してください。

〈メインメニュー〉
方向キー　　:カーソルの移動
Aボタン　　:決定
Bボタン　　:キャンセル／前に戻る
Yボタンを押したまま⇧:ページアップ［v1.5以降］
Yボタンを押したまま⇩:ページダウン［v1.5以降］

〈ゲームリスト〉
SELECT　　:ソートメニュー
L・R　　:リストサイズ切り替え
OPTION　　:OPTIONメニューを表示

〈ゲーム中〉
HOME　　:ゲームメニューを表示
HOME+R　　:メインメニューに戻る［v1.6以降］
OPTION　　:以下のショートカットで使用
OPTION+X　　:オーバークロック（高速化）
OPTION+Y　　:スクリーンショット
OPTION+L　　:クイックロード
OPTION+R　　:クイックセーブ
OPTION+SELECT:マイク入力（FCのみ）
OPTION+START　:ディスク サイド切替（FCのみ）

レトロフリークのメインメニューでは、USBポート1〜3に接続したどのコントローラーでも操作できます。ゲームを操作する時は、USBポート1のコントローラーがプレイヤー1、USBポート2のコントローラーがプレイヤー2として初期設定されています。

各ゲームをプレイする時の操作ボタンの割り当ては、［プレイするゲーム］のシステムによって異なります。
各システムでのボタンの割り当ては、［操作設定］の［ボタン割り当て］で確認および変更することができます。
詳しくは本書「ボタン割り当て」のページをご覧ください。

※USBポート1にレトロフリーク標準コントローラーを接続した場合は、全て初期設定のままお使いいただけます。

※左記のゲーム中の操作は、［操作設定］の［ショートカット設定］で変更することができます。

基本操作［その他のコントローラー］

本体またはカートリッジアダプターのUSBポートに接続することで、USBコントローラーやプレイステーション3／4用コントローラーも使用できます。

各ゲームをプレイする時の操作ボタンの割り当ては、［プレイするゲーム］のシステムによって異なります。
各システムでのボタンの割り当ては、［操作設定］の［ボタンの割り当て］で確認および変更することができます。
詳しくは本書「ボタン割り当て」のページをご覧ください。

●USBコントローラー

〈メインメニュー〉

方向キー　：カーソルの移動
1ボタン　：決定
2ボタン　：キャンセル／前に戻る
その他のボタン：使用しません

※USBコントローラーには、ゲーム中に［ゲームメニュー］を表示するショートカットが設定されていません。［ショートカット設定］で［ゲームメニュー］のショートカットを設定してからゲームを開始してください。

※ボタン番号の表記がないUSBコントローラーを使用する場合は、［操作設定］の［ボタンの割り当て］でボタンを割り当てる際に表示されるボタン番号をご確認ください。
また、使用するUSBコントローラーによっては、表記上のボタン番号とレトロフリークで認識されるボタン番号が異なる場合があります。そのような場合も、ボタンを割り当てる際に表示されるボタン番号をご確認ください。

※USBコントローラーで使用できるボタンは［1～10番］までとなります。

●プレイステーション3／4用

プレイステーション3／4用コントローラーを使用する場合は、USBポートに接続後、コントローラーの［PSボタン］を押してください。

〈メインメニュー〉

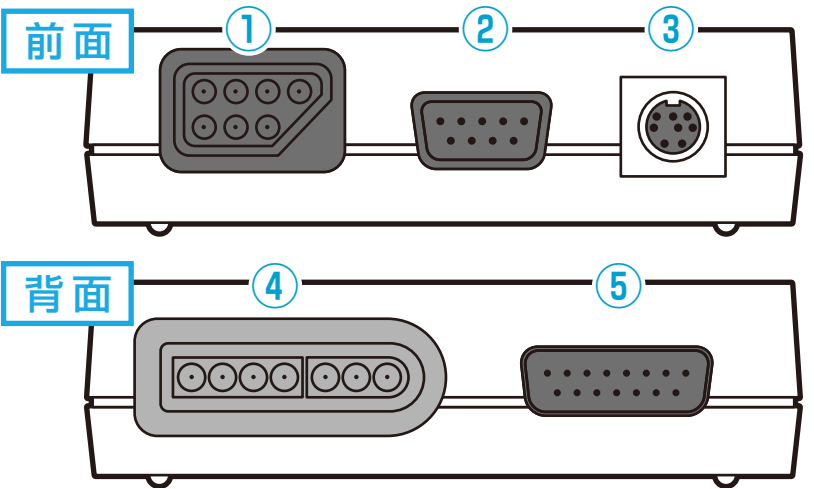
方向キー　：カーソルの移動
○ボタン　：決定
×ボタン　：キャンセル／前に戻る
SELECT（SHARE）：ソートメニュー（ゲームリスト）
L1・R1　：リストサイズ切り替え
その他のボタン：使用しません

〈ゲーム中〉

PSボタン　：ゲームメニューを表示

※PS3／4用コントローラーの［L2／R2］、［L3／R3］、［アナログスティック］および［タッチパッド］を使用することはできません

基本操作［コントローラーアダプター］

コントローラーアダプター（CY-RF-4）を使用することで、以下のコネクターに対応したコントローラーをレトロフリークで使うことができます。
コントローラーアダプターを使用する際は、付属のコントローラーアダプター用USBケーブルで、カートリッジアダプターまたは本体のUSBポートに接続してください。

①AV仕様ファミリーコンピュータ端子
②メガドライブ端子
③PCエンジン端子
④スーパーファミコン端子
⑤ファミコン エキスパンドコネクタ

コントローラーアダプターに接続できるコントローラーでの操作方法は次の通りです。

●AV仕様ファミリーコンピュータ用
●メガドライブ用
●スーパーファミコン用
●ファミコンエキスパンド用

〈メインメニュー〉

方向キー	：カーソルの移動
Aボタン	：決定
Bボタン	：キャンセル／前に戻る
SELECT	：ソートメニュー（ゲームリスト）
その他のボタン	：使用しません

〈ゲーム中〉

START+↓	：ゲームメニューを表示

●PCエンジン用

〈メインメニュー〉

方向キー	：カーソルの移動
Ⅰボタン	：決定
Ⅱボタン	：キャンセル／前に戻る
SELECT	：ソートメニュー（ゲームリスト）
その他のボタン	：使用しません

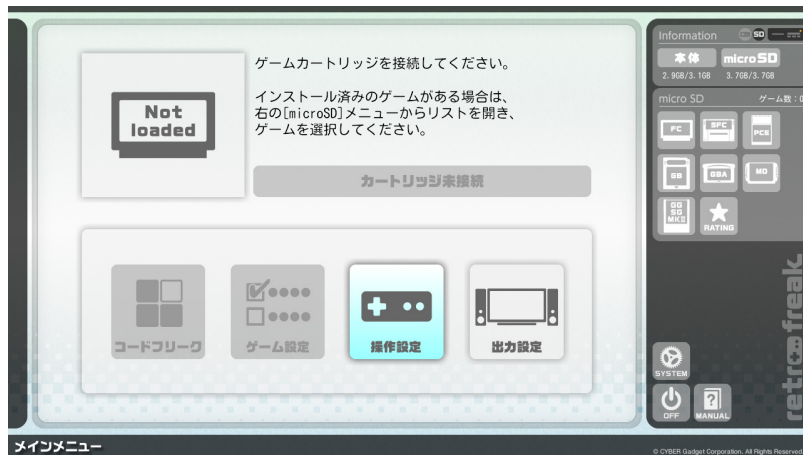
〈ゲーム中〉

RUN+↓	：ゲームメニューを表示

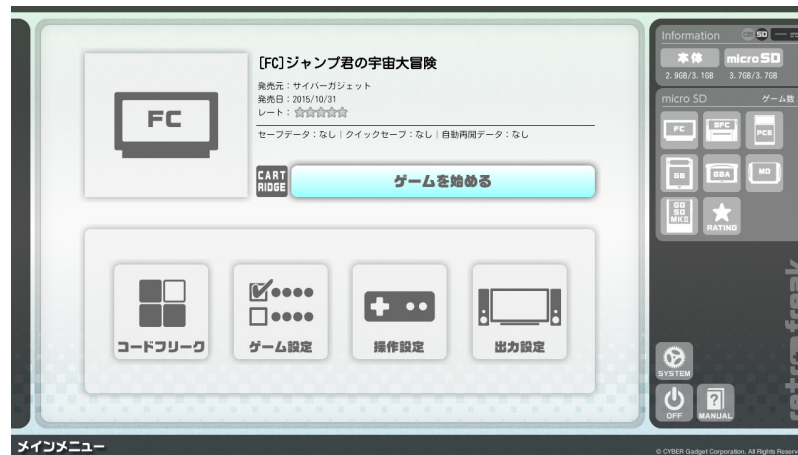
各ゲームをプレイする時の操作ボタンの割り当ては、［プレイするゲーム］のシステムによって異なります。
各システムでのボタンの割り当ては、［操作設定］の［ボタンの割り当て］で確認および変更することができます。
詳しくは本書「ボタン割り当て」のページをご覧ください。

【特殊コントローラー】
パドルコントローラーなどの特殊なコントローラーでは、レトロフリークのメニューを操作することができません。
特殊なコントローラーを接続する際は、ゲームを始めるまでのメニュー操作をレトロフリーク標準コントローラーなどのメニュー操作が可能なコントローラーで行ってください。

ゲームを始める

①メインメニュー表示中に、カートリッジアダプターのスロット（いずれか1カ所）にゲームカートリッジを接続します。
※複数のカートリッジを同時に接続することはできません。

②ゲームの読み込みが完了したら、[ゲームを始める]にカーソルを合わせて［Aボタン］で決定すると、接続されているゲームが始まります。

●各スロットの対応カートリッジ

FCスロット　：ファミリーコンピューター用、NESカートリッジコンバーター
SFCスロット　：スーパーファミコン用、
Super Nintendo Entertainment System用
MDスロット　：メガドライブ用、GENESIS用、ギアコンバーター
GBスロット　：ゲームボーイ用、ゲームボーイカラー用、
ゲームボーイアドバンス用
PCEスロット　：PCエンジン用、TurboGrafx-16用、
PCエンジン スーパーグラフィックス用

【カートリッジの取り外し】

ゲームカートリッジの取り外しは、メインメニュー表示中または電源を切ってから行ってください。ゲームのプレイ中にカートリッジを取り外すと、データ破損の原因となります。カートリッジを交換する場合は、必ずゲームを終了してメインメニューに戻ってから行ってください。

【セーブデータ】

レトロフリークでプレイしたゲームのセーブデータは全てレトロフリーク上に保存されます。ゲーム中にセーブデータを更新した場合、カートリッジを接続してプレイしている場合でも、カートリッジ内のセーブデータは更新されず、レトロフリーク上のセーブデータが更新されます。
カートリッジのセーブデータを更新したい場合は、[ゲーム設定]の[セーブデータをカートリッジに書き出す]で、レトロフリーク上に保存されているセーブデータをカートリッジに書き出してください。

カートリッジコンバーターを使う

●ギアコンバーター（CY-RF-5 / CY-RF-5BK）

ギアコンバーターを使用することで、以下のゲーム機用カートリッジをレトロフリークに接続して遊ぶことができます。

①ゲームギア（カートリッジ）
②セガ・マークIII（カートリッジ／マイカード・マークIII）
③SG-1000（カートリッジ／マイカード／オセロマルチビジョン用カートリッジ）
※SC-3000およびセガ・キーボードによるキー操作、各種周辺機器による操作には対応していません。

①ラベル面を正面にしてカートリッジ（マイカード）をギアコンバーターに接続します。接続場所は以下の通りです。

右：GGスロット
ゲームギア用カートリッジ
上：CARTRIDGEスロット
SG-1000／マークIII／オセロマルチビジョン用カートリッジ
左：CARDスロット
SG-1000／マークIII用カード

②メインメニュー表示中に、ギアコンバーターをカートリッジアダプターのMDスロットに接続します。

③ゲームの読み込みが完了したら、[ゲームを始める]にカーソルを合わせて[Aボタン]で決定すると、ゲームが始まります。
※取り外す時は、ギアコンバーターをMDスロットから抜いてから、カートリッジ（マイカード）を取り外してください。

●NESカートリッジコンバーター（CY-RF-6）

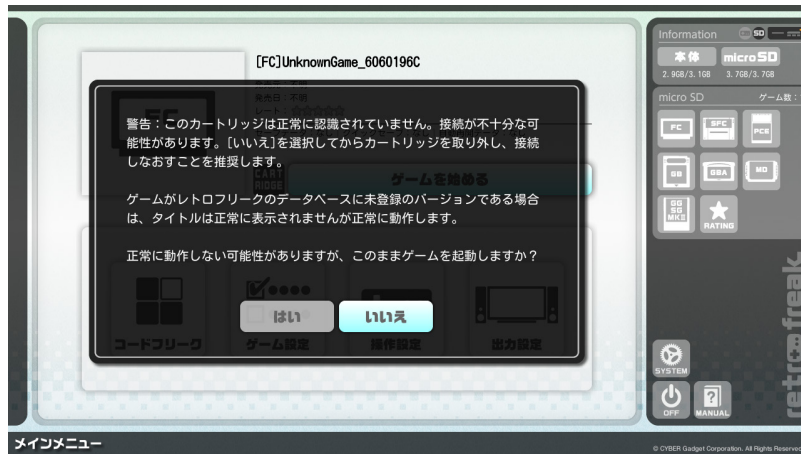
NESカートリッジコンバーターを使用することで、Nintendo Entertainment System用カートリッジ（NTSC/PAL）をレトロフリークに接続して遊ぶことができます。

①ラベル面を正面にしてカートリッジをNESカートリッジコンバーターに接続します。

②メインメニュー表示中に、NESカートリッジコンバーターをカートリッジアダプターのFCスロットに接続します。

③ゲームの読み込みが完了したら、[ゲームを始める]にカーソルを合わせて[Aボタン]で決定すると、ゲームが始まります。
※取り外す時は、NESカートリッジコンバーターをFCスロットから抜いてから、カートリッジを取り外してください。

カートリッジが認識されない時

レトロフリークで正常にカートリッジが認識された時は、読み込み完了後にゲームタイトルが表示されます。
カートリッジを接続しても警告やエラーが表示される場合は、カートリッジの接続が不十分な可能性があります。
以下の警告が表示され、ゲームタイトルが[UnknownGame]と表示される場合は、[いいえ]を選択した後にカートリッジを取り外し、接続しなおしてください。

接続しなおしてもカートリッジが正常に認識されない場合は、カートリッジの端子部分を乾いた綿棒などでクリーニングするか、「CYBER・ナノカーボン（ゲームカセット用）／CY-RFNC」などの導通改善剤をご使用ください。

CYBER・ナノカーボン
（ゲームカセット用）
CY-RFNC

クリーニングや導通改善剤の使用後もカートリッジが正常に認識されない場合は、非対応またはデータベースに未登録のバージョンのカートリッジである可能性があります。

非対応のカートリッジである場合は、レトロフリークの現時点のバージョンでは動作しないゲームです。非対応のカートリッジについては、「レトロフリーク総合サポートページ」でご確認ください。

データベースに未登録のバージョンである場合は、タイトルは正常に表示されませんが、ゲームは正常に動作します。

【未登録のバージョン】
同名のゲームであってもカートリッジの出荷時期の違いで、プログラムが修正されたバージョンになっている場合があり、一部のカートリッジでは非常に多くのバージョンが存在することが確認されています。レトロフリークでは、多くのバージョンをサポートしていますが、接続されたカートリッジが未知のバージョンである時、タイトル表示や動作に問題が起こる場合があります。未登録のバージョンについては、弊社で確認でき次第、バージョンアップにより随時対応する予定です。

ゲームを終える／電源を切る

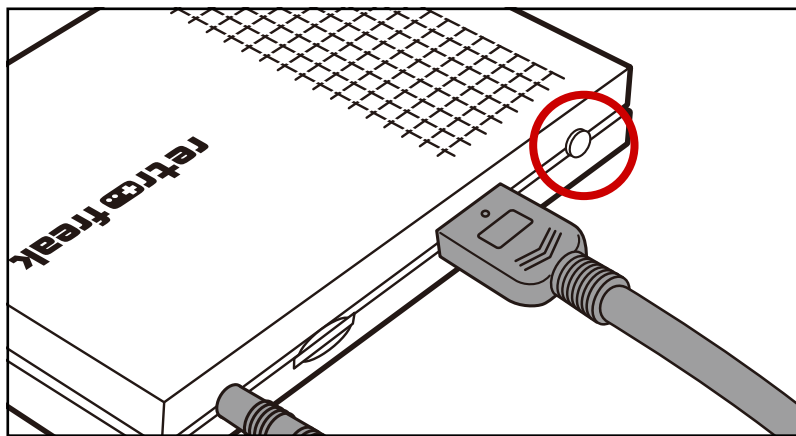
●ゲームを終える

ゲーム中に[ゲームメニュー]を表示し、[BACK MAIN MENU]を選んでメインメニューに戻ります。

※[ゲームメニュー]はレトロフリーク標準コントローラーのHOMEボタン（初期設定）で表示されます。その他のコントローラーについては「基本操作」をご確認ください。

●電源を切る

方法①　メインメニューで[OFF]ボタンにカーソルを合わせて決定します。

方法②　本体の電源ボタンを1秒以上長押しします。

【リセットを押しながら電源を切る】

ファミコンおよびNESのバッテリーバックアップカートリッジでは、セーブデータを保護するために「リセットボタンを押しながら電源を切る」必要がありましたが、レトロフリークではリセットボタンを押す操作は不要です。左記の方法で電源を切ってください。

【強制終了】

万が一、レトロフリークの画面がフリーズしてしまい、左記の方法でゲームを終えたり、電源を切ることができない場合は、電源ボタンを10秒以上長押しして強制終了してください。

microSD を使う

レトロフリークは、microSDを使用しなくても対応するカートリッジのゲームプレイやセーブデータの保存が可能ですが、microSDを使用することで、ゲームのインストール機能やコードフリーク機能など、様々な機能を使えるようになります。

●使用できるmicroSD

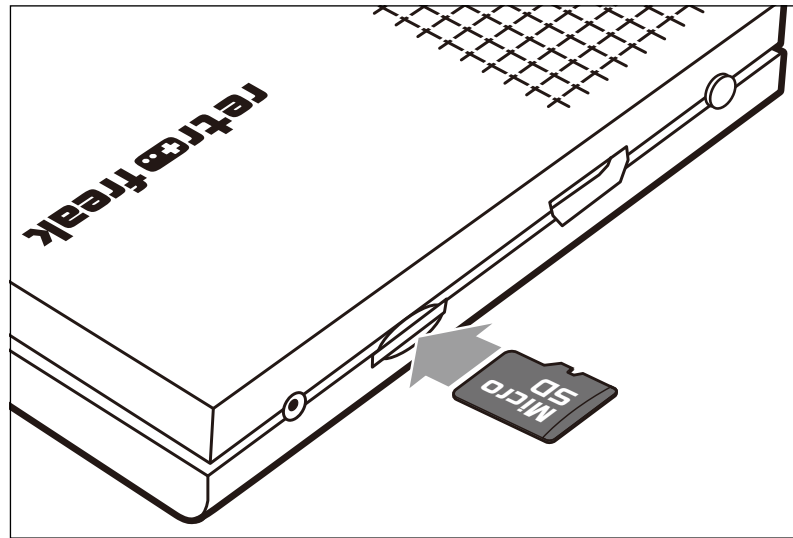
FATフォーマット(FAT16またはFAT32)の以下のmicroSDを使用できます。

・microSD(256MB～2GB)
・microSDHC(4GB～32GB)

●microSDが必要な機能

・本体のアップデート
・ゲームのインストール機能
・コードフリーク機能
・ゲーム画面のスクリーンショット撮影
・セーブデータの外部メディア保存

※セーブデータをmicroSDに保存する場合は、[システム設定]の[データ保存先]を[microSD]に変更してください。
※各機能の詳細はそれぞれの説明ページをご確認ください。

①microSDの表面(印字面)を上向きにして、本体のmicroSDスロットに奥まで押し込みます。

②microSDが認識され、InformationのmicroSDアイコンとmicroSDメニューがアクティブになれば使用できます。

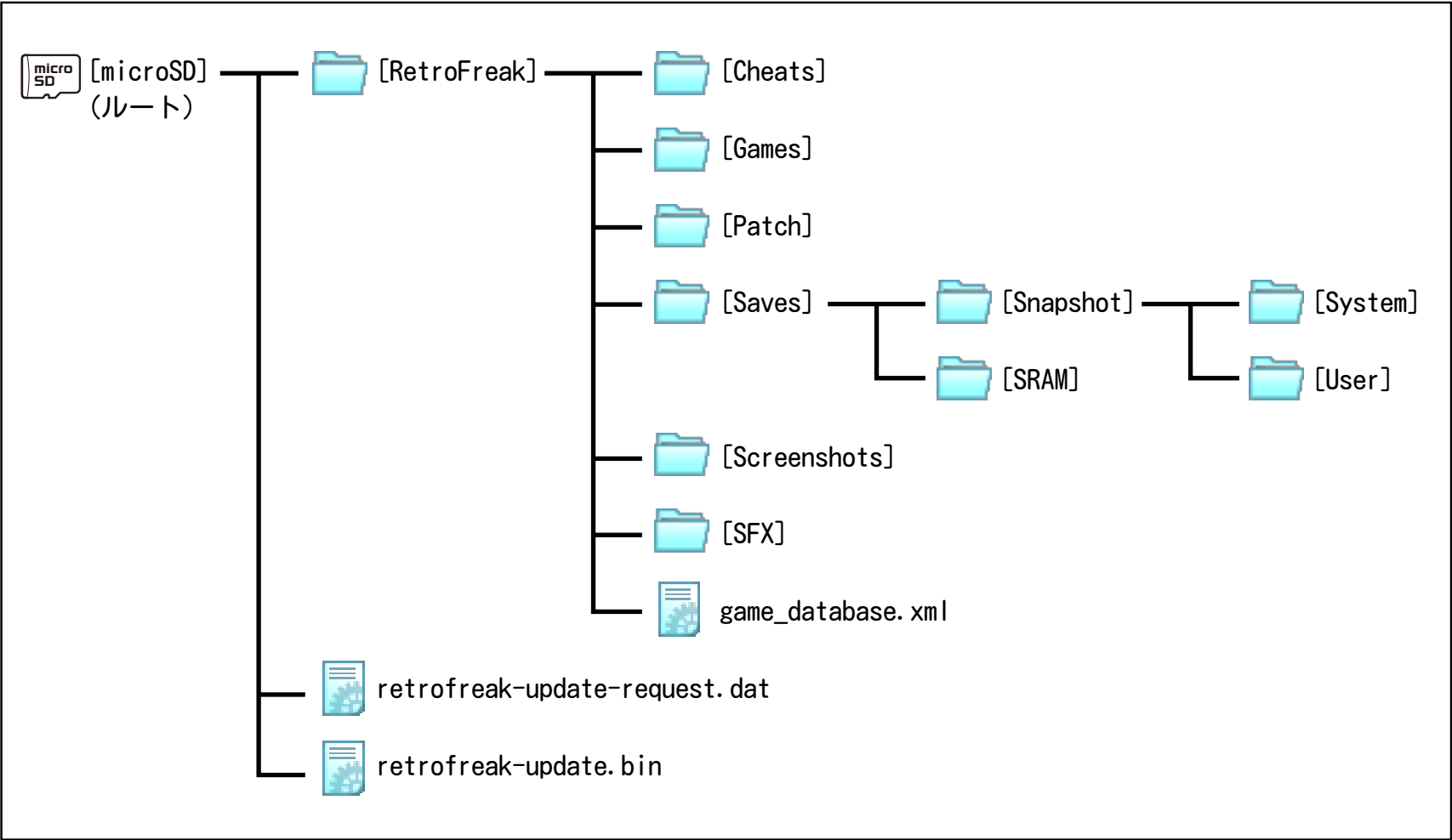
microSD使用可

microSD使用不可

●microSDを取り出す

カチッと音がするまでmicroSDを押し込みます。

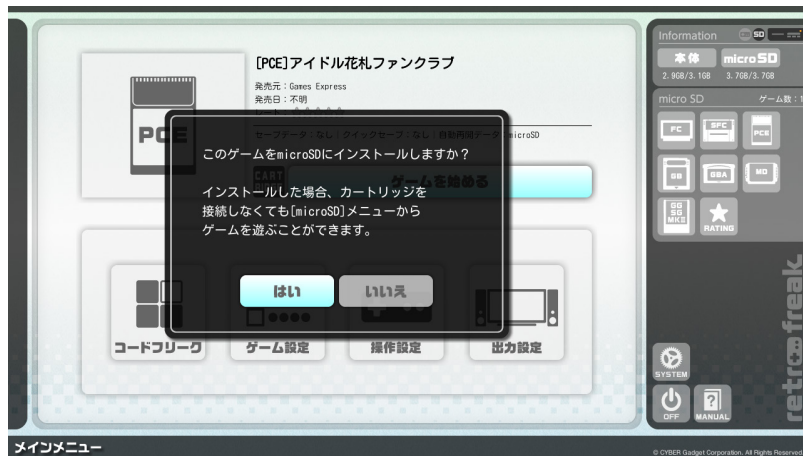
【重　要】
microSDは、レトロフリークの起動前に接続しても起動後に接続しても認識されます。ただし、レトロフリークの起動処理中や終了処理中、ゲームのプレイ中、microSDが必要な機能の使用中などは、絶対にmicroSDを取り出したり、ACアダプターを抜いたりしないでください。データが破損する原因となります。

microSD のフォルダー構造

- retrofreak-update-request.dat
  システム設定の[アップデート用データ書き出し]で書き出されるファイルです。「アップデートデータ ダウンロード」ページでは、このファイルを選択(参照)してください。
- retrofreak-update.bin
  アップデートデータです。WEBのダウンロードページからダウンロードした後、この場所にコピーしてください。このファイルは、アップデート完了後に自動で削除されます。

- [Cheats] *
  コードフリーク機能で使用する秘技コードの保存先です。
- [Games]
  インストールしたゲームのデータが保存されています。
- [Patch] *
  パッチ選択時に参照されるフォルダーです。
- [Saves]
  セーブデータ全般が保存されるフォルダーです。
- [Snapshot]-[System]
  自動再開用データが保存されるフォルダーです。
- [Snapshot]-[User]
  クイックセーブが保存されるフォルダーです。
- [SRAM]
  セーブデータが保存されるフォルダーです。
- [Screenshots]
  スクリーンショットが保存されるフォルダーです。
- [SFX]
  獲得した効果音が保存されるフォルダーです。
- game_database.xml
  システム設定の[データベース(CRC)書き出し]で書き出されるファイルです。

*のフォルダーは自動生成されません。各機能を使用する場合は、該当する階層に作成してください。

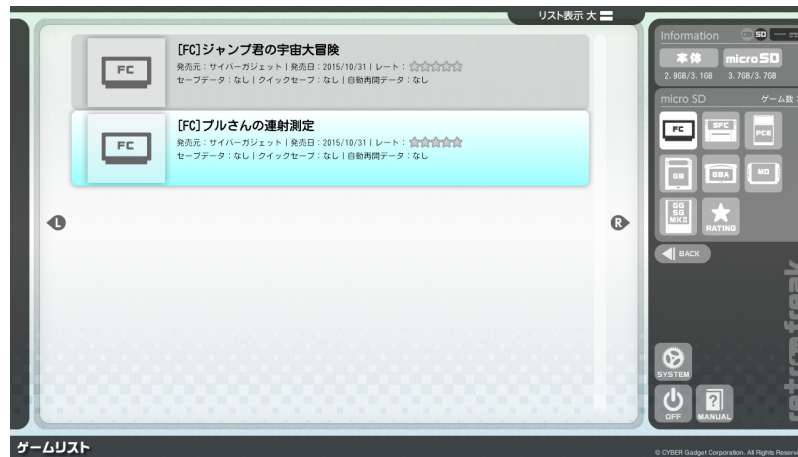
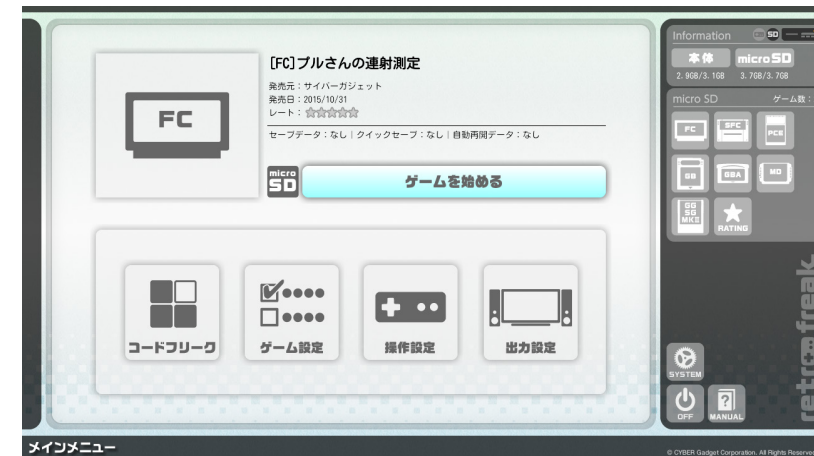
ゲームをインストールする

①microSDが接続されている状態でゲームカートリッジを接続すると、ゲームの読み込み後にインストールの確認画面が表示されます。

②[はい]を選ぶとmicroSDにゲームがインストールされ、以下のmicroSDメニュー内に表示されます。

FC ：ファミリーコンピュータ / NES
SFC：スーパーファミコン / SNES
PCE：PCエンジン / TurboGrafx-16 /
　　PCエンジン スーパーグラフィックス
GB ：ゲームボーイ / ゲームボーイカラー
GBA：ゲームボーイアドバンス
MD ：メガドライブ / GENESIS
GG/SG/MKⅢ：ゲームギア / セガ・マークⅢ / SG-1000 /
　　オセロマルチビジョン / Master System
RATING：レートを付けたゲーム全て

●インストールしたゲームを始める

①microSDメニューからインストール済みゲームの機種を選択し、[Aボタン]を押します。

②ゲームリストからプレイするゲームを方向キーの上下で選択し、[Aボタン]を押します。

③ゲームの読み込みが終わったら、[ゲームを始める]を選択し、[Aボタン]を押します。

【重　要】

インストールしたゲームは、インストール時に使用した本体でのみプレイできます。他の本体でインストールしたゲームをプレイすることはできません。
また、ゲームをmicroSDにインストールする場合は、必ず同意された「使用許諾の契約条項」に従ってください。インストールしたゲームの取り扱いにつきましても「使用許諾の契約条項」に従ってください。

メインメニュー

①オートスクリーンショット
前回のゲーム終了時の画面が表示されます。

②ゲーム情報
日本のゲームのみ発売元・発売日が表示されます。

③セーブデータの保存場所
このゲームのセーブデータが本体またはmicroSDのどちらに保存されているのかが表示されます。

④データ保存先
ゲーム中にセーブしたデータやクイックセーブなどが、本体とmicroSDのどちらに保存されるのか（システム設定のデータ保存先）を表示します。
：本体に保存　：microSDに保存

⑤カートリッジアダプター接続状況
：接続中　：未接続

⑥ストレージ管理
ストレージに保存されたデータの管理画面を表示します。

⑦microSDメニュー
インストールしたゲームのリストを表示します。

⑧システム設定

⑨電源オフ
レトロフリークの電源を切ります。

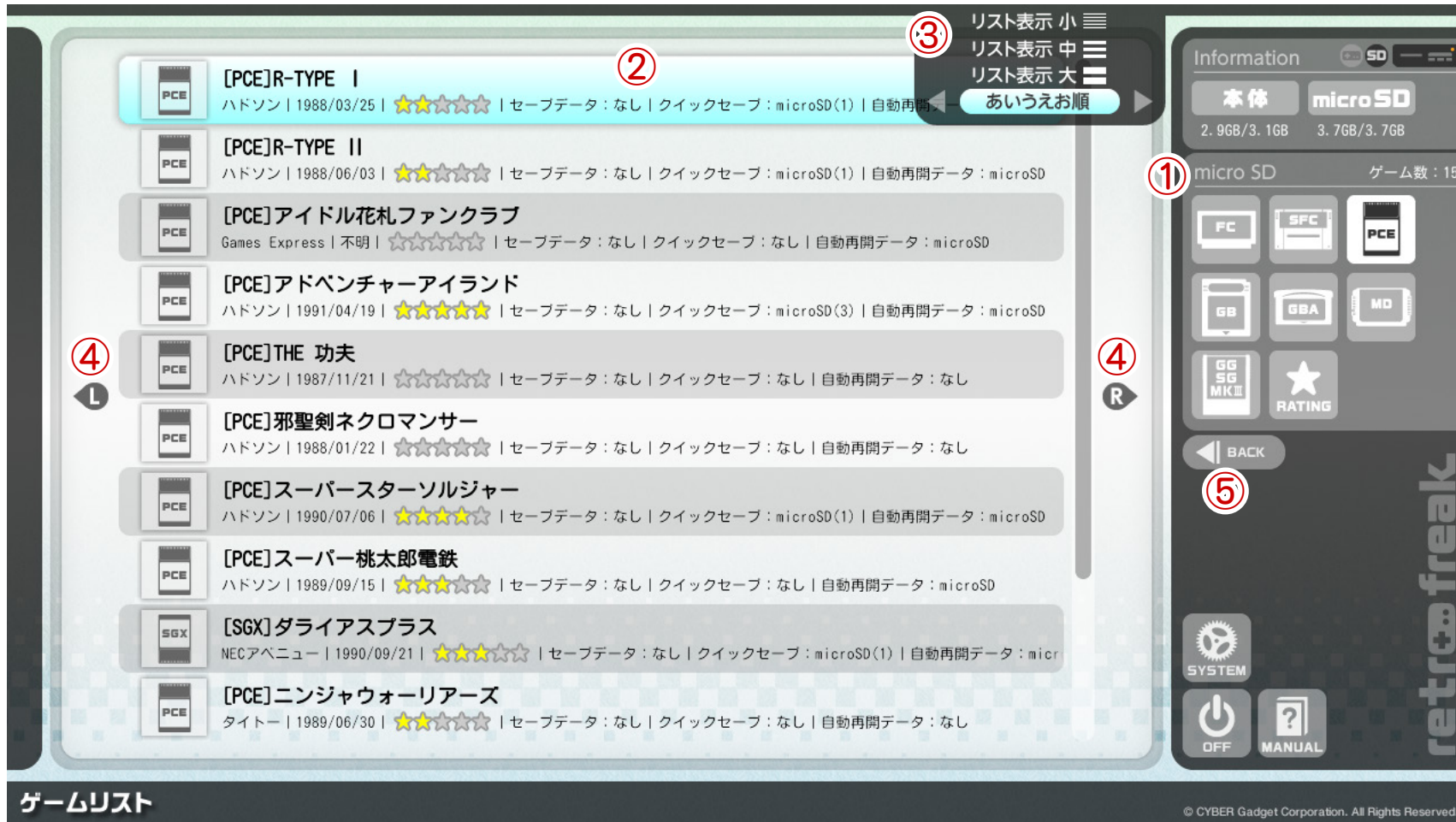
⑩取扱説明書
システム設定で選択中の言語に合わせて、本書の簡易版が表示されます。

レート：

ゲームごとにレート（星1～5個）を設定することができます。ゲーム情報の[レート]にカーソルを合わせて[Aボタン]を押した後、方向キーの左右で星の数を変更し、[Aボタン]で決定。ゲームリストでレート順のソートが可能です。

●オートスクリーンショットのロック[v2.0以降]

①にカーソルを合わせ[Aボタン]を押すことで、オートスクリーンショットをロック（固定）できます。解除する時は、再度[Aボタン]を押して[ロック解除]を選んでください。

：ロック　：ロック解除

ゲームリスト

①microSDメニュー

インストールしたゲームのリストを表示します。

②ゲームリスト

インストールされているゲームのリストです。初期状態では、ゲーム名の「あいうえお順」で表示されます。

③ソートメニュー

ゲームリストで[SELECTボタン]を押すと、ソートメニューが開きます。方向キーの上下でリスト表示サイズを選び[Aボタン]を押すとリストの表示サイズが変わります。「あいうえお順」にカーソルを合わせて方向キーの左右を押すことでリストのソート方法を変更できます。

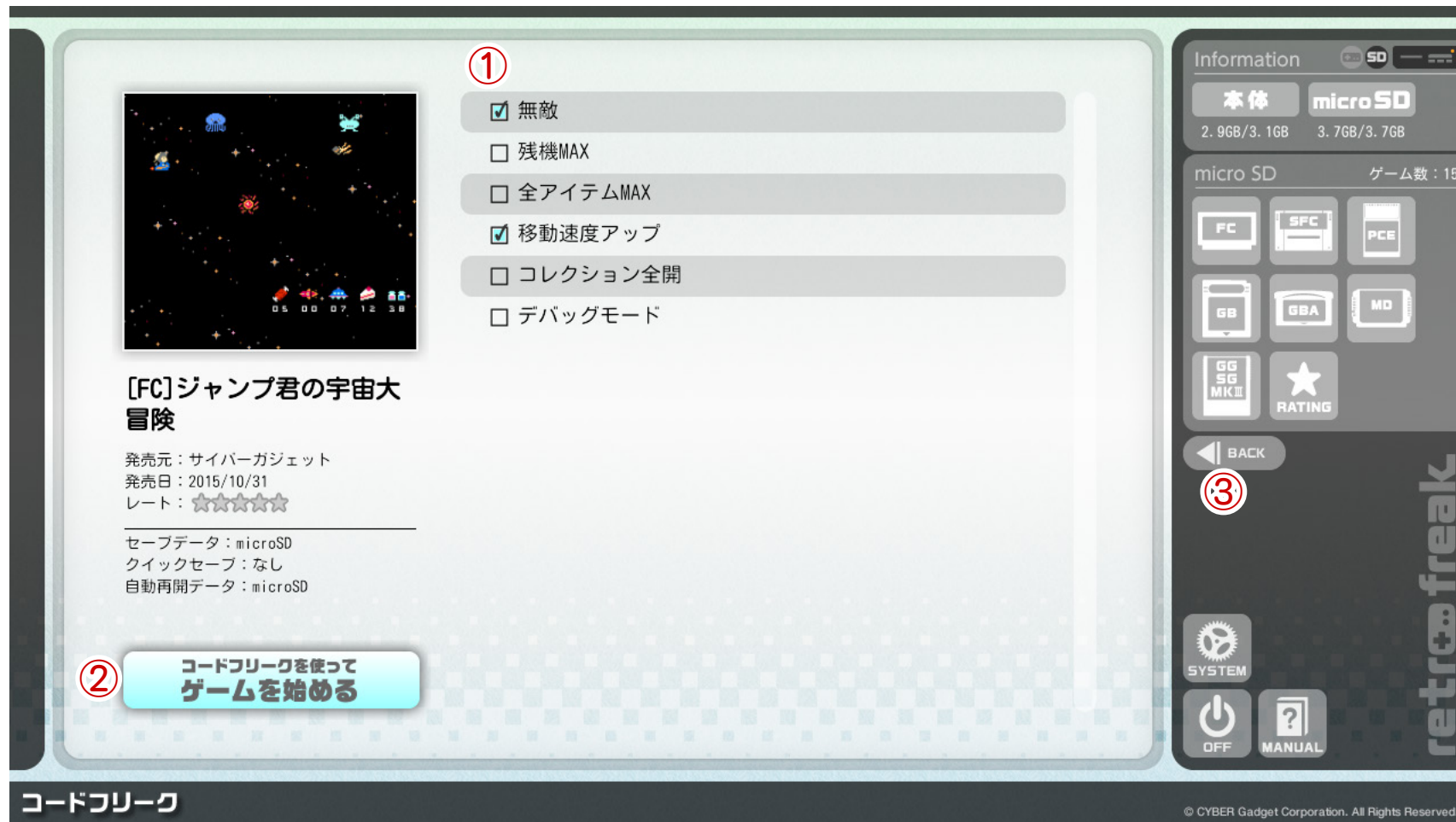
[ソート方法]

あいうえお順 ：ゲーム名の五十音順で表示します。
レート順 ：レートの高いものから順に表示します。
発売日順 ：ゲームの発売日順に表示します。
メーカー順 ：発売元の五十音順で表示します。

④リストサイズ切替

コントローラーの[L・Rボタン]で、ゲームリストの表示サイズを切り替えます。

⑤BACK

メインメニューに戻ります。

①秘技コードリスト

登録されている秘技コードが表示されます。使用する秘技にカーソルを合わせて[Aボタン]を押すことで、秘技のオン／オフを切り替えることができます。

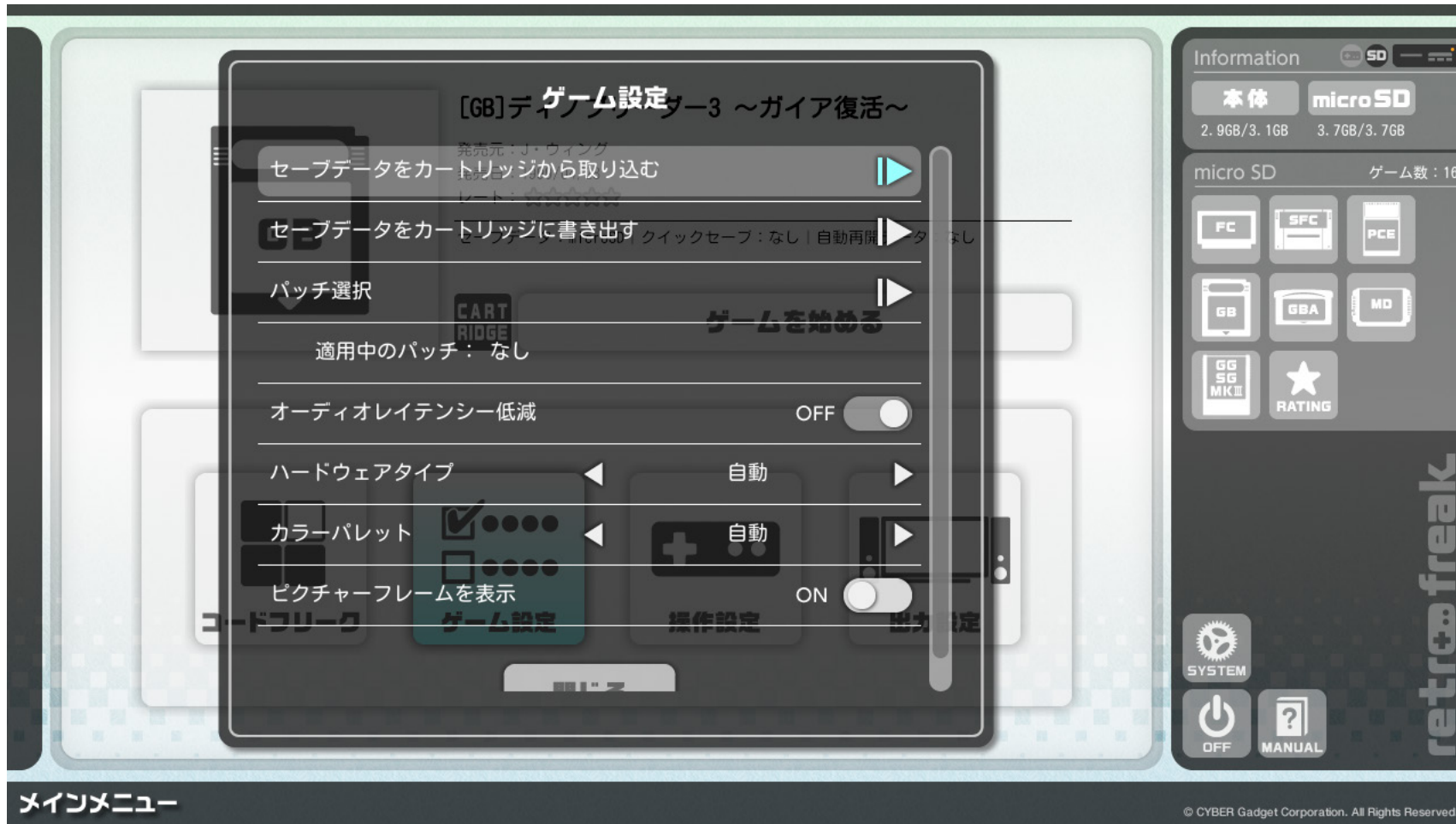
☑：オン（秘技を使う） ☐：オフ（秘技を使わない）

②コードフリークを使ってゲームを始める

オンにした秘技が有効な状態でゲームを始めます。ゲーム中に秘技をオフにしたい場合は、[ゲームメニュー]の[コードフリーク]を[OFF]に切り替えることで、ゲーム開始時にオンにした秘技を全て無効な状態にできます。

③BACK

メインメニューに戻ります。

※コードフリーク機能を使用するにはmicroSDとパソコンが必要になります。詳しい使用方法は、「レトロフリーク総合サポートページ」をご確認ください。

※読み込み中のゲームの機種に応じた項目が表示されます。

●セーブデータをカートリッジから取り込む
　接続されているカートリッジ内のセーブデータを読み込んでレトロフリークに保存し、レトロフリークで同ゲームをプレイする時にロードできるようにします。

●セーブデータをカートリッジに書き出す
　レトロフリークに保存されているセーブデータを接続されているカートリッジに書き出します。カートリッジ内のセーブデータは上書きされます。

●パッチ選択
　エミュレーター用のパッチファイルを使用できます。

●オーディオレイテンシー低減［v1.1以降］
　ONにすると、ゲーム中の音の遅延を通常の約1/3に低減し、映像と音のずれを最小限にします。OFFの時と比較して音質が低下するため、ゲームによっては音が割れて聞こえることがあります。

●ハードウェアタイプ（GB）
　再現するハードをGB/GBC/SGBのいずれかに変更できます。ハードによって挙動の異なるゲームのための設定です。

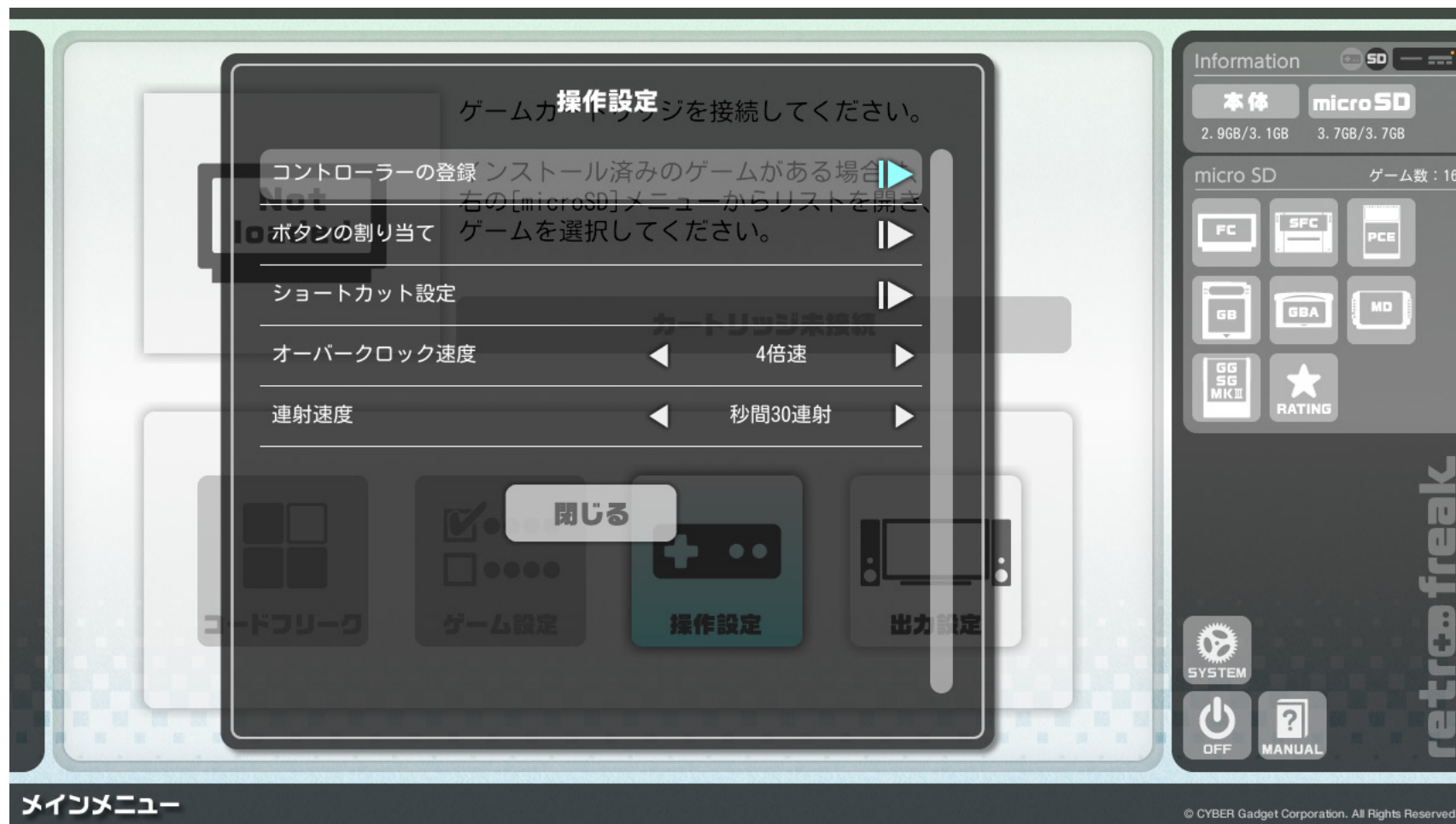
●カラーパレット（GB）
　カラーパレットを変更できます。

●ピクチャーフレームを表示（GB）
　スーパーゲームボーイ対応ゲームでピクチャーフレームの表示の有無を変更できます。OFFの時は、フレームが表示されない分、ゲーム画面が大きく表示されます。

●パドルコントローラー用ノイズフィルター（FC）
　パドルコントローラー使用時は、ノイズの影響を受けて画面上のパドルに震えが発生します。ONにすることで、ノイズの影響を低減し、パドルの震えを抑えます。

●6トリガーモード（PCE）
　6ボタンパッドを有効にします。

●FM音源（MKIII）
　FM音源対応ゲームプレイ時にFM音源を有効にします。

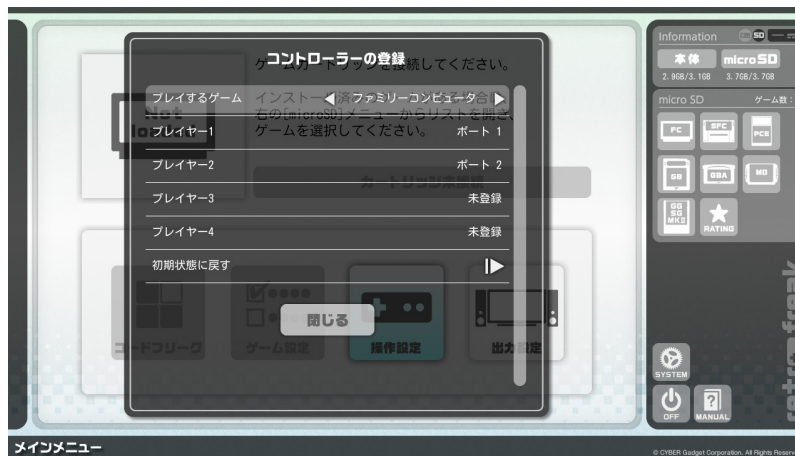
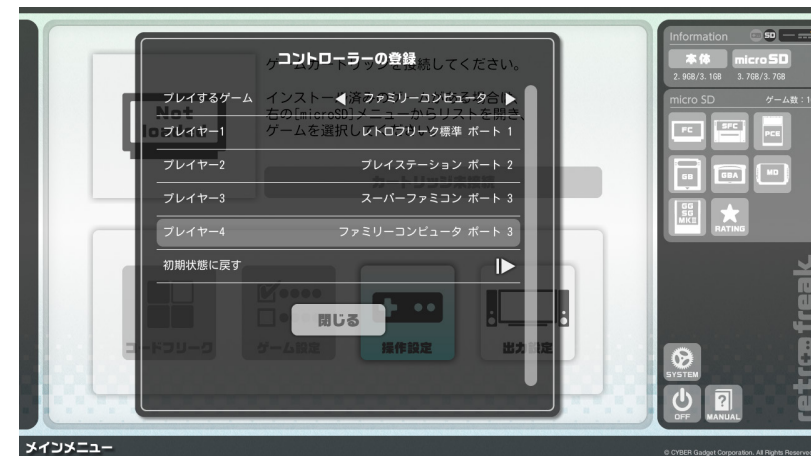
操作設定

- コントローラーの登録
  プレイする機種ごとに使用するコントローラーを登録できます。初期設定では、USBポート1のコントローラーがプレイヤー1、USBポート2のコントローラーがプレイヤー2として登録されています。これ以外の組み合わせでコントローラーを使用する場合やマルチプレイで3つ以上のコントローラーを使用する場合、コントローラーアダプターに複数のコントローラーを接続してそれぞれ別のプレイヤーとして使用する場合などは、コントローラーの登録を行ってください。
- ボタンの割り当て
  プレイする機種や使用するコントローラーに合わせて、ボタンの割り当てを設定できます。
- ショートカット設定
  ゲーム中に使用できる機能をショートカットとして設定できます。標準コントローラは初期設定されています。
- オーバークロック速度
  ショートカットで設定できるオーバークロック（高速化）の速度を2〜4倍速に変更できます。v1.1以降では1/2〜1/4倍速の低速化も設定可能です。
- 連射速度
  ボタンの割り当てで設定できる連射ボタンを秒間6連射/15連射/20連射/30連射のいずれかに設定できます。

コントローラーの登録

初期設定では、USBポート1に接続されたコントローラーがプレイヤー1、USBポート2に接続されたコントローラーがプレイヤー2として登録されています(※1)。これ以外の組み合わせでコントローラーを使用する場合やマルチプレイで3つ以上のコントローラーを使用する場合、コントローラーアダプターに複数のコントローラーを接続してそれぞれ別のプレイヤーとして使用する場合などは、コントローラーの登録を行ってください。
なお、パドルコントローラーやハイパーショットなど、特定のゲーム専用のコントローラーは、自動的に認識されるため登録の必要はありません。

⚠ 注意)コントローラーが3つ以上接続されている場合、多人数プレイに対応していないゲームでは正常に操作できない可能性があります。多人数プレイに非対応のゲームをプレイする場合は、使用しないコントローラーを取り外すようにしてください。(主にメガドライブで多人数プレイに非対応のゲームでは、ゲーム側の仕様により接続するコントローラーを2つ以下にしなければ操作を受け付けません)

※1　v1.4以降の初期設定では、PCエンジンはプレイヤー1のみ登録されています。PCエンジンのゲームでコントローラーを2つ以上使用する場合は、コントローラーの登録を行ってください。

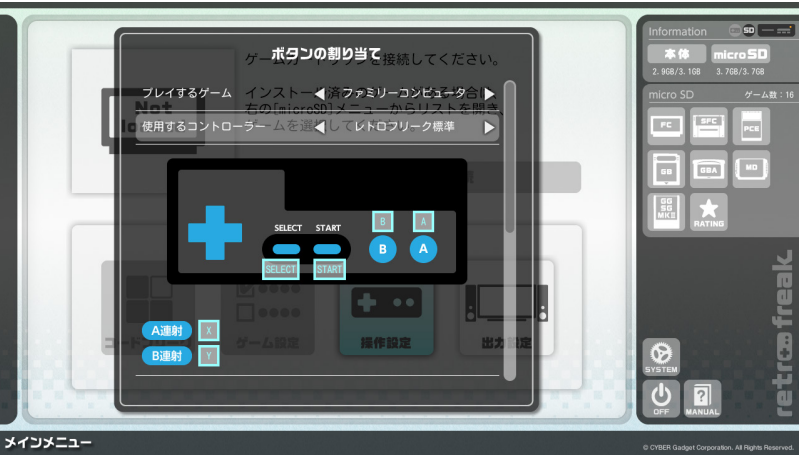
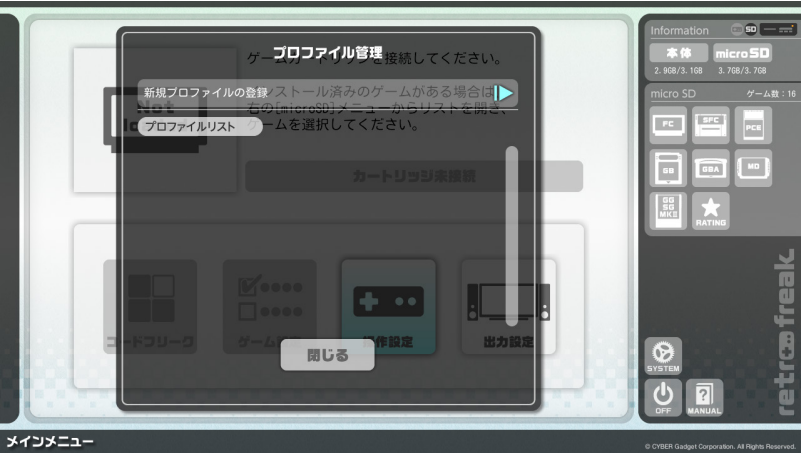
①プレイするゲームの機種を方向キーの左右で選択します。

②登録するコントローラーでカーソルを操作してプレイヤーを選び、[Aボタン]を押すことで登録されます。

注)登録したコントローラーとプレイヤーの組み合わせは、①で選択した機種をプレイする時のみ有効になります。他の機種でも使用する場合は、機種ごとに登録してください。

例)コントローラーアダプターにスーパーファミコン用コントローラーとメガドライブ用コントローラーを接続し、ファミリーコンピュータのゲームをプレイする時に、Ⅰコンとしてスーパーファミコン用コントローラーを、Ⅱコンとしてメガドライブ用コントローラーを使いたい場合。

❶[プレイするゲーム]から[ファミリーコンピュータ]を選択
❷スーパーファミコン用コントローラーで[プレイヤー1]にカーソルを合わせて[Aボタン]
❸メガドライブ用コントローラーで[プレイヤー2]にカーソルを合わせて[Aボタン]

ボタンの割り当て

接続されているコントローラーの各ボタンが、それぞれのゲームシステム上でどのボタンに割り当てられているのかを確認・変更することができます。
変更したボタンの割り当ては、[プレイするゲーム]と[使用するコントローラー]の組み合わせごとにプロファイルとして登録でき、プレイするゲームに合わせてプロファイルを切り替えられます。
初期設定(現在のプロファイル:デフォルト)では、各機種の純正コントローラーのボタン位置に合わせた割り当てになっていますが、機種によってはボタン名称に合わせた割り当てや、格闘ゲームに合わせた割り当てが[プリセット]のプロファイルとしてあらかじめ登録されています。

①[プレイするゲーム]と[使用するコントローラー]を方向キーの左右で選択します。この時表示されるのがデフォルトのボタン割り当てです。

②ボタンの割り当てを変更する場合は、画面を下にスクロールさせて、[プロファイル管理]から[新規プロファイルの登録]を選択します。

③画面に表示されるキーボードでプロファイル名を入力して、[enter]、[登録]の順にボタンを押します。

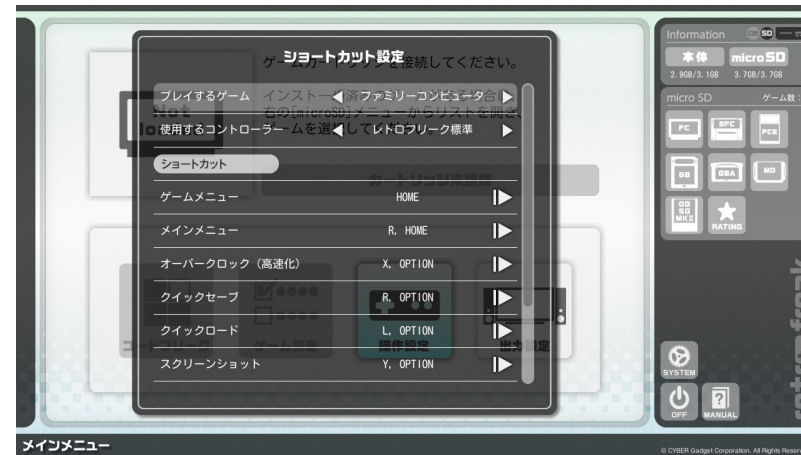
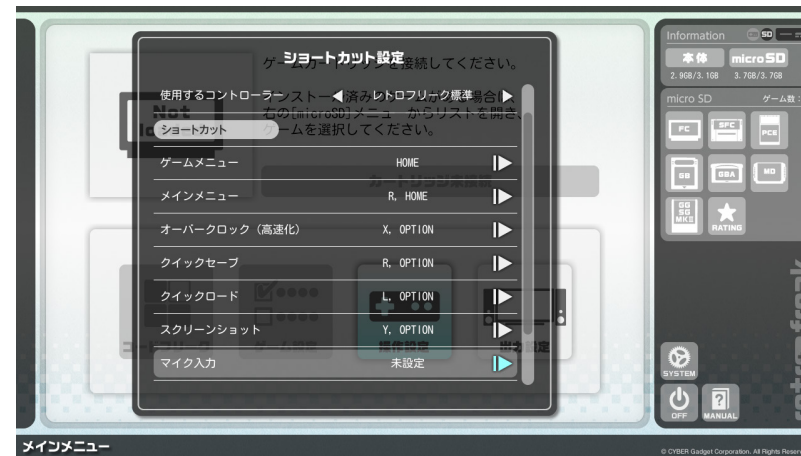
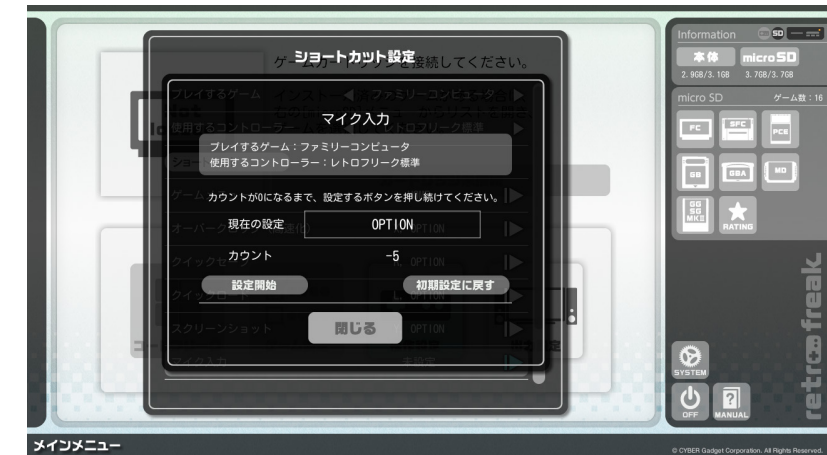
④手順①で選択した[使用するコントローラー]を使って、設定したいボタンにカーソルを合わせて[Aボタン]を押し、数字が0になる前に割り当てたいボタンを押して登録します。

⑤各ボタンの登録が終わったら[ボタンの割り当て]画面に戻り、[現在のプロファイル]を③で登録したプロファイル名に切り替えます。

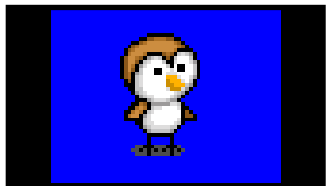
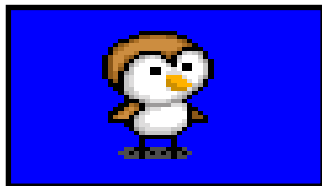
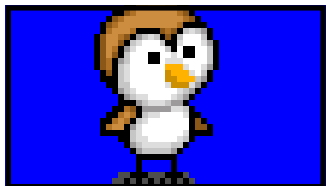
ショートカット設定

ショートカットを設定しておけば、ゲーム中に押すボタンの組み合わせで以下の機能を実行できます。プレイするゲームの機種と使用するコントローラーごとに設定可能です。

- ゲームメニュー
  ゲームメニューを表示します。
- メインメニュー[v1.6以降]
  ゲームメニューを経由せずにメインメニューに戻ります。
- オーバークロック(高速化)
  設定したボタンを1度押すと、[操作設定]の[オーバークロック速度]で設定した処理速度になり、もう1度押すと解除されます。オーバークロック中、音は鳴りません。
- クイックセーブ
  クイックセーブを実行します。
- クイックロード
  クイックロードを実行します。
- スクリーンショット
  ゲーム画面を保存します。
- マイク入力(FCのみ)
  IIコンのマイクで音声入力した時と同じ操作になります。
- ディスク サイド切替(FCのみ)
  インストールされたディスクのA面、B面を切り替えます。
  ※現在バージョンのレトロフリークでは、ディスクシステムの動作およびインストールには非対応です。

①[プレイするゲーム]と[使用するコントローラー]を方向キーの左右で選択します。

②設定するショートカットにカーソルを合わせて[Aボタン]を押します。

③[使用するコントローラー]で選択したコントローラーで[設定開始]を選び、数字が0になるまで設定するボタン(1つまたは複数のボタン)を押し続けます。

【USBコントローラー】
市販のUSBコントローラーは、製品によってボタンの配列が異なるため、[ゲームメニュー]のショートカットが初期設定されていません。市販のUSBコントローラーを使用する場合は、ゲームを開始する前に必ず[ゲームメニュー]のショートカットを設定してください。なお、市販のUSBコントローラーで使用可能なボタンは[1〜10番]までです。

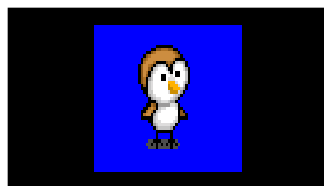
出力設定

●アスペクト比
ゲーム画面のアスペクト比を［標準／フルスクリーン／ズーム］の中から変更できます。

標準

フルスクリーン

ズーム

●映像フィルター
映像を補完して滑らかにする各種フィルターでゲームの画質を変更できます。

●スキャンライン
走査線風のラインを全体に表示してブラウン管のような映像にします。［メインメニューでのスキャンライン］をONにすると、メインメニューでも走査線風のラインが表示されます。なお、ONの状態でもスクリーンショットで撮影した画像には走査線風のラインは表示されません。

●オーバースキャン
テレビのオーバースキャンエリアの映像をカットせずに表示します。

●オリジナルのピクセルアスペクト比で表示
1ドットの縦横比をオリジナル映像の比率（正方形）で表示します。

●リフレッシュレート
リフレッシュレートを変更できます。一般的なテレビでは［自動］のままで変更の必要はありません。リフレッシュレートに制限のある映像出力機器に接続する時に変更してください。

●スクリーンサイズ
スクリーンサイズを変更できます。

●RGBフルレンジで強制出力
RGBフルレンジに対応したモニター向けの設定です。

●ワイドステレオ
音の左右の広がりを強調します。

●低音強調
低音を強調します。

●高音強調
高音を強調します。

●メニューの効果音
効果音の有無を変更できます。

●音量
音量を変更できます。

システム設定

● リージョン設定
ゲームを実行する本体のリージョンを日本、アメリカ、ヨーロッパのいずれかに変更できます。[自動]に設定した場合は、ゲームが動作するリージョンでゲームを起動します。また、マルチリージョンのゲームの場合、[自動]設定時は日本が優先されます。
PAL規格のゲームは、NTSC規格のリージョン[日本／アメリカ]では正常に動作しません。PAL規格のゲームをプレイする場合は、リージョンを[自動]または[ヨーロッパ]に設定してください。

● ゲーム終了時の状態から自動再開
ゲーム終了時に自動で再開用のクイックセーブ(自動再開データ)を作成し、次回ゲームをプレイする時、前回の続きから自動的に再開します。

● 接続されたカートリッジを自動起動
カートリッジを接続すると、読み込みが完了した後に自動でゲームをスタートします。

● カートリッジ内セーブデータの自動取込
初めて接続する(データ保存先にセーブデータまたは自動再開データが存在しない)カートリッジを接続した時、自動的にカートリッジ内のセーブデータを取り込みます。

● 定期的にセーブデータをバックアップ[v1.3以降]
ゲームのプレイ中にセーブデータのバックアップを定期的に行います。停電やフリーズなどにより正常終了できなかった場合に、セーブデータの消失を最小限に抑えることができます。[OFF]にした場合は、ゲーム内でセーブしたデータがレトロフリーク本体(またはmicroSD)に保存されるのは、ゲーム終了時のみになります。

● データ保存先
microSD接続時、セーブデータ、クイックセーブ、自動再開データの保存先を[本体]または[microSD]のどちらにするかを選択できます。

● スクリーンショットのファイル形式
ゲームのスクリーンショットのファイル形式を[PNG]または[JPEG]のどちらにするかを選択できます。

● ファイルマネージャー
ストレージのファイルマネージャーを開きます。

● システム情報
レトロフリークのバージョン情報やストレージ情報を表示します。

● アップデート用データ書き出し
レトロフリークのアップデートデータをダウンロードする時に必要なファイル[retrofreak-update-request.dat]をmicroSDに書き出します。

● データベース(CRC)書き出し
インストール済みゲームのデータベース[game_database.xml]をmicroSDの[RetroFreak]フォルダー内に書き出します。データベースは、主にコードフリークの秘技コードを追加するためのCRCを確認するために使用します。

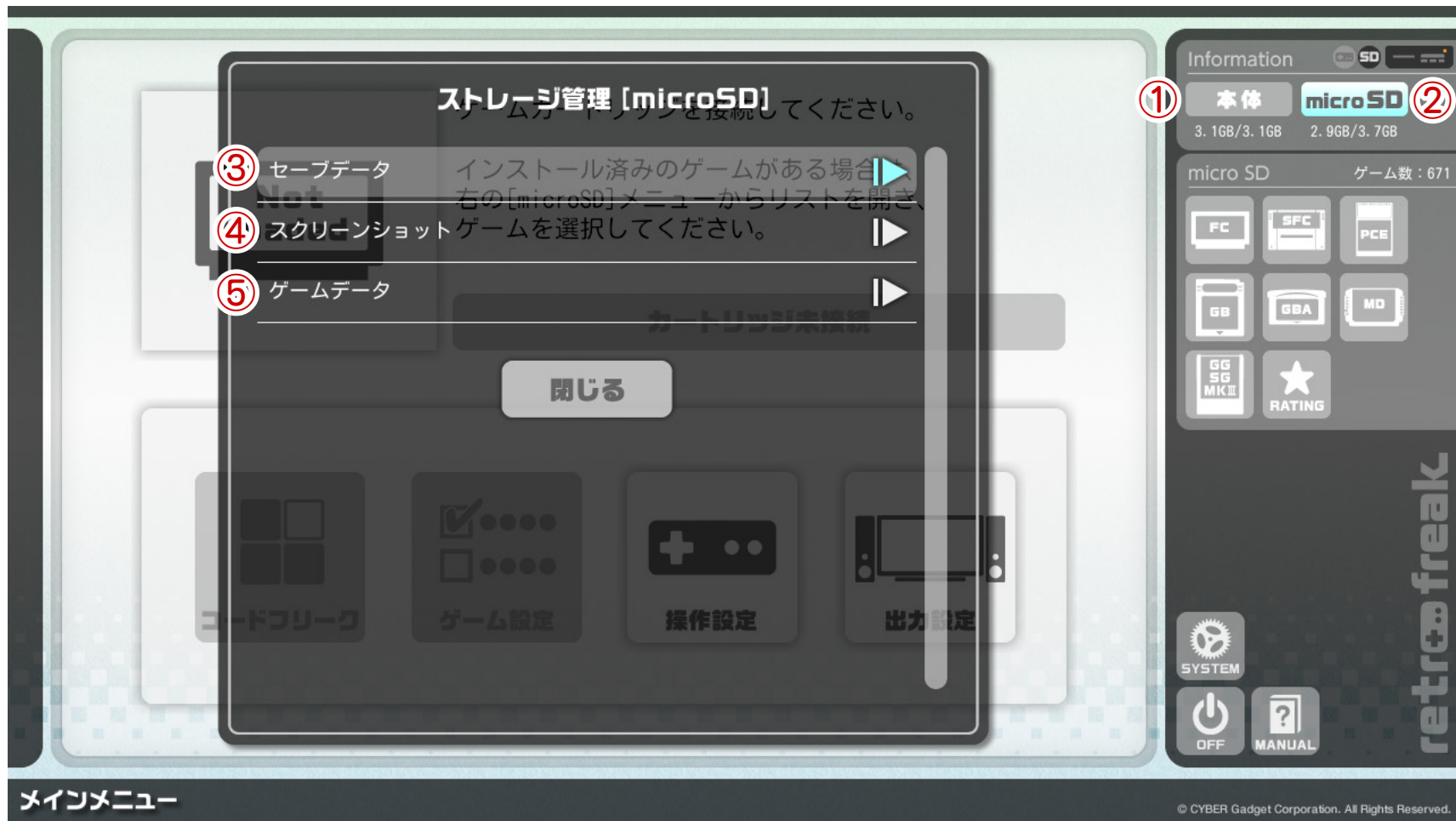
● 言語選択
メインメニューの表示言語を日本語、英語、中国語(繁体)の中から選択できます。
※v1.0では中国語(繁体)選択時、使用許諾のみ中国語(繁体)で表示され、メインメニューは日本語で表示されます。v1.1ではメインメニューも中国語(繁体)で表示されます。

● 使用許諾
選択中の表示言語で使用許諾を表示します。

①CLOSE
ゲームメニューを閉じて、ゲームに戻ります。

②BACK MAIN MENU
ゲームを終了してメインメニューに戻ります。

③クイックセーブスクリーンショット[v2.0以降]
各クイックセーブごとに保存時の画面が表示されます。
スクリーンショットは、クイックセーブ保存時に自動で保存されます。v1.6以前で保存したクイックセーブは、通常通りロードできますが、画面は表示されません。

- コードフリーク
  コードフリーク機能でゲーム開始時にオンにした全ての秘技に対して、ON/OFFを切り替えることができます。
- クイックセーブ用スロット
  クイックセーブの保存スロットを方向キーの左右で変更できます。スロットは0～99の100カ所(v1.6以前は0～9の10カ所)あり、各スロットに1つずつセーブできます。
  SAVE アリ：クイックセーブが保存されているスロットには、[SAVE アリ]マークが表示されます。
- クイックセーブ
  セーブ：ボタンを押した時のゲームの状態を選択中のクイックセーブ用スロットに保存します。
  ロード：選択中のクイックセーブ用スロットに保存されているクイックセーブをロードします。
- スクリーンショット
  ボタンを押した時のゲーム画面をmicroSDに保存します。
- 映像フィルター
  [出力設定]と同様に映像フィルターを変更できます。
- スキャンライン
  走査線風のライン表示の有無を変更できます。
- 音量
  音量を変更できます。
- リセットボタン
  ゲームをリセットします。

ストレージ管理

①ストレージ管理[本体]
レトロフリーク本体に保存されているデータの管理画面を表示します。

②ストレージ管理[microSD]
microSDに保存されているデータの管理画面を表示します。

③セーブデータ
セーブデータの管理画面を表示します。ゲーム名を選択することで、ストレージ内に保存されている全てのセーブデータ(SRAM／自動再開データ／クイックセーブ)が表示され、コピーや削除ができます。

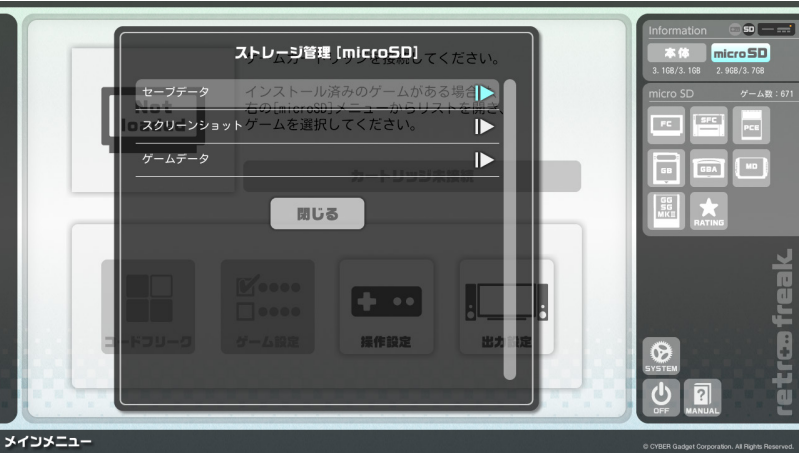
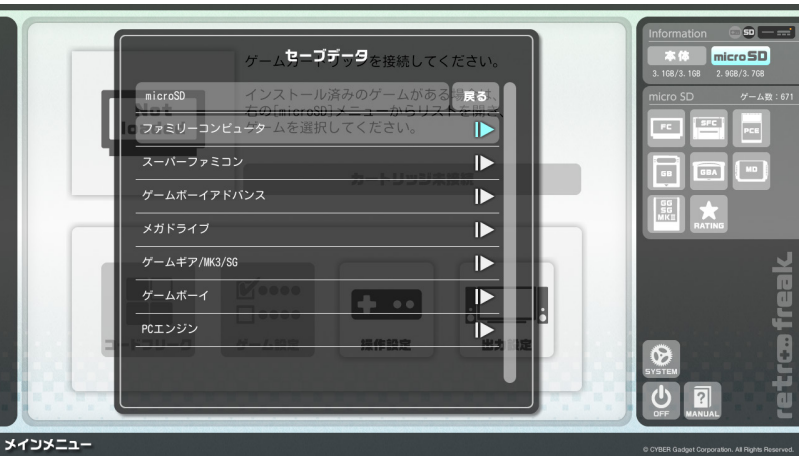
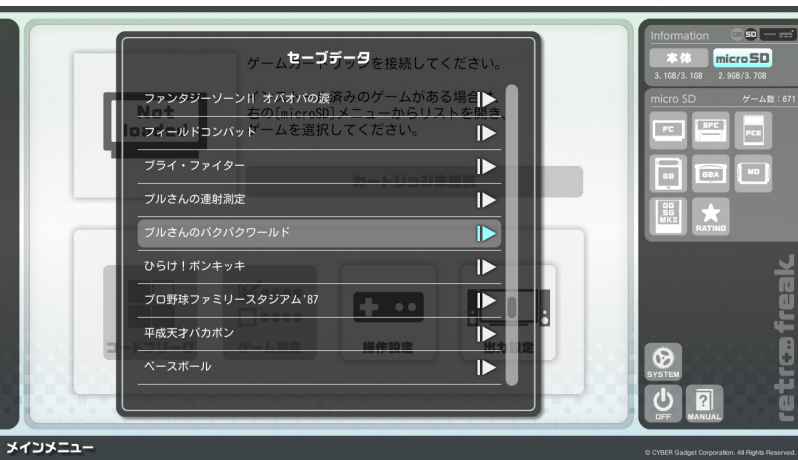
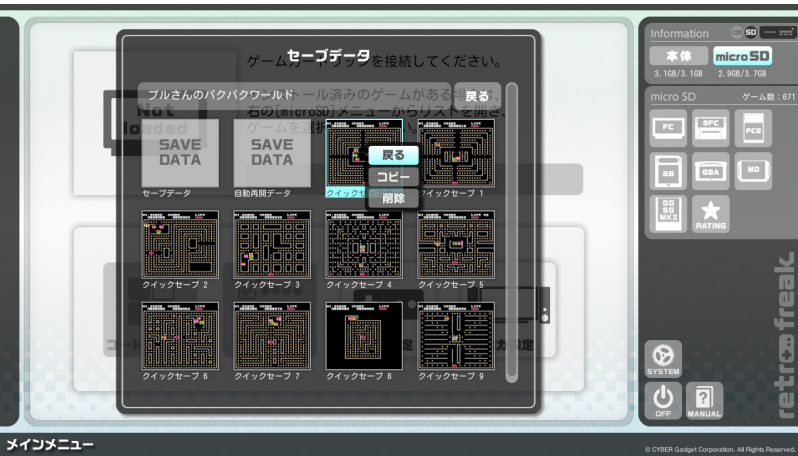
④スクリーンショット(microSDの管理画面のみ)
ゲーム中に保存したスクリーンショットの管理画面を表示します。各スクリーンショットの閲覧や削除ができます。

⑤ゲームデータ(microSDの管理画面のみ)
インストールしたゲームデータの管理画面を表示します。

※ストレージ管理はv2.0以降の機能です。

ストレージ管理

●セーブデータを管理する

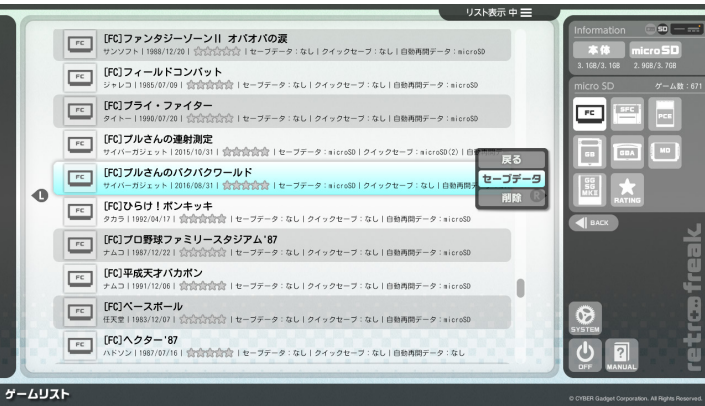
①本体またはmicroSDのストレージ管理画面で、[セーブデータ]を選び[Aボタン]を押します。

②ゲームの機種を選び[Aボタン]を押します。

③セーブデータを管理したいゲームを選び、[Aボタン]を押します。

④セーブデータを選び[Aボタン]を押すと、[コピー]または[削除]を選択できます。

【セーブデータのコピー】

セーブデータ管理画面で[コピー]を行った場合、コピー先は選択中のストレージではなく、他方のストレージになります。microSD未接続時は、セーブデータのコピーは行えません。

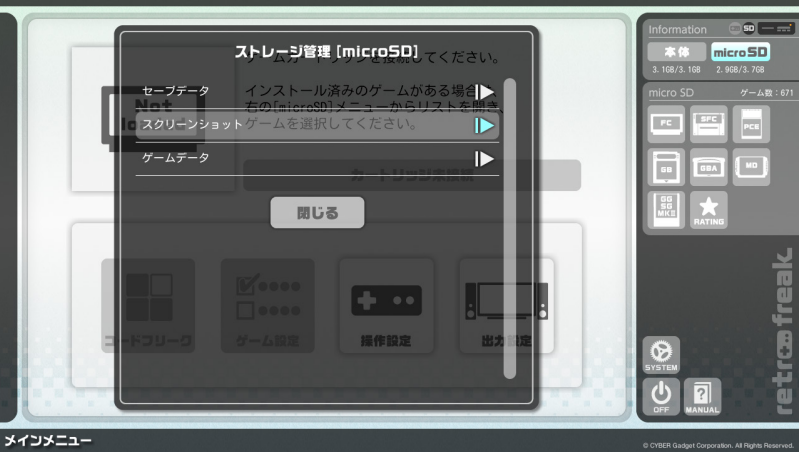
例）

ストレージ管理[本体]からセーブデータのコピーを選んだ場合、microSDにコピーされます。

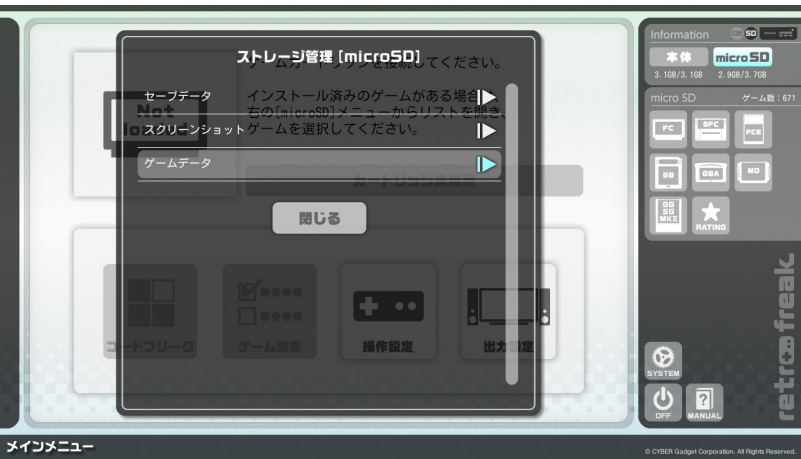
【ゲームリストから管理画面を開く】

ゲームリスト画面で、任意のゲームにカーソルを合わせて[OPTION]ボタンを押すことで、セーブデータ管理画面を開いたり、ゲームデータの削除が行えます。

ストレージ管理

●スクリーンショットを管理する

①microSDのストレージ管理画面で、[スクリーンショット]を選び[Aボタン]を押します。

②画像を選び[Aボタン]を押しすと、スクリーンショットの[表示]または[削除]を選択できます。

●ゲームデータを管理する

①microSDのストレージ管理画面で、[ゲームデータ]選び[Aボタン]を押します。

②インストールされた全てのゲームが表示されます。ゲームデータを選び[Aボタン]を押すと、[削除]を選択できます。